

令和6年度第2回船橋市社会教育委員会議

資料

令和6年6月26日（水）

午後3時00分 開会

船橋市青少年問題協議会委員 一覧表

令和6年6月1日

	役 職 員	氏 名	委嘱年月日
三条二項一号	市議会議員	桜井 信明	5.5.19
	市議会議員	青木 はるか	5.5.19
	市議会議員	岩井 友子	5.5.19
三条二項二号	船橋警察署長	鎗木 秀樹	6.3.21
	船橋東警察署長	勝又 憲彦	6.3.21
	市川児童相談所船橋支所長	児玉 亮	4.4.1
三条二項三号	小・中学校長会代表	山岸 秀規	6.6.1～8.5.31
	ふなばし地域若者サポートステーション代表	本庄 寛国	6.6.1～8.5.31
	社会教育委員代表	草野 滋之	4.7.1～6.6.30
	自治会連合協議会代表	早川 淑男	6.6.1～8.5.31
	民生児童委員協議会代表	岩瀬 日出夫	6.6.1～8.5.31
	社会福祉協議会代表	小出 正明	6.6.1～8.5.31
	保護司会代表	戸松 篤司	6.6.1～8.5.31
	青少年センター運営協議会代表	加瀬 武正	6.6.1～8.5.31
	青少年補導委員連絡協議会代表	丹羽 浩道	6.6.1～8.5.31
	スポーツ協会代表	山崎 幸男	6.6.1～8.5.31
	スポーツ推進委員協議会代表	青鹿 元治	6.6.1～8.5.31
	青少年相談員連絡協議会代表	村木 正昭	6.6.1～8.5.31
	P T A 連合会代表	原野 弥生	6.6.1～8.5.31
三条二項四号	生涯学習部長	高橋 伸行	6.4.1
	こども家庭部長	森 昌春	5.4.1
	学校教育部長	日高 祐一郎	5.4.1
	市立船橋高等学校長	近藤 義行	6.4.1

○船橋市青少年問題協議会条例

昭和43年3月30日
条例第8号

船橋市青少年問題協議会条例

(設置)

第1条 地方青少年問題協議会法(昭和28年法律第83号)第1条の規定に基づき、船橋市青少年問題協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(平12条例49・平26条例19・一部改正)

(所掌事務)

第2条 協議会は、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策の樹立につき必要な重要事項を調査審議すること。
 - (2) 青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策の適切な実施を期するために必要な関係行政機関相互の連絡調整に関すること。
- 2 協議会は、前項に規定する事項に関し、市長及びその区域内にある関係行政機関に対し意見を述べることができる。

(定数及び任期)

第3条 協議会は、委員35人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱又は任命する。

- (1) 市議会議員
- (2) 関係行政機関の職員
- (3) 学識経験のある者
- (4) 市職員

3 前項第3号の委員の任期は、2年とする。ただし、欠員が生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 前項の委員は、再任されることができる。

5 委員(第2項第3号に掲げる委員を除く。)は、委嘱又は任命当時の職を離れたときは、それぞれ解任されるものとする。

(昭49条例30・一部改正)

(会長及び副会長)

第4条 協議会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(平12条例49・平26条例19・一部改正)

(会議)

第5条 協議会の会議は、会長が招集し、会長が議長となり議事を整理する。

2 協議会の会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(部会)

第6条 協議会は、調査又は審議のため必要があると認めたときは、部会を置くことができる。

2 部会は、会長の指名する委員をもって組織する。

3 部会に部会長を置き、部会長は、部会に属する委員の互選により定める。

4 部会の会議については、第5条の規定を準用する。この場合において同条中「会長」とあるのは「部会長」と、「委員」とあるのは「部会に属する委員」と読み替えるものとする。

(昭49条例30・追加)

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

(昭49条例30・旧第6条繰下、平26条例19・一部改正)

付 則

この条例は、昭和43年4月1日から施行する。

附 則(昭和49年4月1日条例第30号)

この条例は、昭和49年4月1日から施行する。

附 則(平成12年12月27日条例第49号)

この条例は、平成13年1月6日から施行する。

附 則(平成26年3月28日条例第19号)

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

令和6年度 社会教育関係団体補助金交付一覧

No.1

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	船橋市PTA連合会	48 団体	23,615 名 (R6.6.5現在)
代表者	佐原 摩貴子		
活動内容	単位PTA相互の連絡・情報交換・PTAのあり方を研究・協議及び普及		
補助金交付限度額	1,800,000 円		
前年度予算額	1,600,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	5,456,112 円	2,519,100 円	1,600,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	4,913,919 円	2,399,431 円	1,508,500 円
			差引返戻額
			91,500 円
交付条件	船橋市PTA連合会事業費補助金交付要綱により、原則、対象経費の50%以内とする。ただし、家庭の教育力の向上を目的とした講座・研究会・講演会・講習会・相談事業及び行政の実施する事業の周知を伴う広報誌の発行に対しては対象経費の80%以内とし、ひまわり110番事業(プレート購入費に限る。)に対しては対象経費の100%とする。 <対象事業> ① 社会教育の振興若しくは奨励を目的とする大会、研究会、研修会の開催に関する事業 ② 機関紙の発行又は資料の作成等PTA活動の普及啓発に関する事業 ③ 社会教育に関する調査研究事業 ④ ひまわり110番に関する事業 ⑤ その他社会教育の振興に必要と認められる事業		

No.2

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区	6 団体	233 名
代表者	地区長 能勢 恵美		
活動内容	社会奉仕活動事業、世代間交流事業、その他青少年の健全な育成を図る事業等		
補助金交付限度額	250,000 円		
前年度予算額	250,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	684,249 円	503,000 円	250,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	684,249 円 (繰越金141,755円含む)	500,494 円	250,000 円
			差引返戻額
			0 円
交付条件	船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱により、補助対象経費の50%以内の額とし、100円以下の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。 <対象事業> ①社会奉仕活動事業 ②世代間交流事業 ③青少年の育成指導者の養成事業 ④その他青少年の健全な育成を図る事業		

No.3

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	船橋市青少年相談員連絡協議会	5ブロック 25 団体	244 名
代表者	会長 奥住直久		
活動内容	青少年キャンプ、地域活動の実施、市行事への参加等		
補助金交付限度額	4,035,000 円 (内訳: 船橋市青少年相談員連絡協議会補助金 3,185,000円 船橋市青少年相談員60周年記念事業費補助金 850,000円)		
前年度予算額	3,250,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	3,739,930 円	3,740,923 円	3,016,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	2,916,602 円	2,916,602 円	2,916,602 円
			差引返戻額 99,398 円
交付条件	船橋市青少年相談員連絡協議会補助金交付要綱による。 <対象経費> 運営費及び事業費		

No.4

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	船橋市青少年の環境を良くする市民の会	19地区 20団体	84 名
代表者	会長 早川 淑男		
活動内容	社会環境浄化活動事業、青少年の非行防止活動事業等		
補助金交付限度額	874,000 円		
前年度予算額	874,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	1,253,541 円	1,269,000 円	874,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	1,253,541 円 (繰越金111,399円含む)	1,118,142 円	762,091 円
			差引返戻額 111,909 円
交付条件	船橋市青少年育成団体事業費補助金交付要綱により、補助対象経費の50%(一部75%)以内の額とし、1円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。 <対象事業> ①青少年国際交流事業 ②社会環境浄化活動事業 ③青少年の非行防止活動事業 ④広報啓発事業		

No.5

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	船橋市国際親善の会	1 団体	23 名
代表者	会長 遠藤 幸四郎		
活動内容	青少年国際交流事業、市行事への参加等		
補助金交付限度額	80,000 円		
前年度予算額	80,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	418,431 円	291,000 円	80,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	418,431 円 (繰越金59,790円含む)	234,641 円	80,000 円 差引返戻額 0 円
交付条件	船橋市青少年育成団体事業費補助金交付要綱により、補助対象経費の50%以内の額とし、1円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。 <対象事業> ①青少年国際交流事業 ②社会環境浄化活動事業 ③青少年の非行防止活動事業 ④広報啓発事業		

No.6

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	船橋市子ども会育成連絡会	11 団体	520 名
代表者	会長 黒坂典雄		
活動内容	ジュニアリーダー講習、指導者講習、市行事への参加等		
補助金交付限度額	900,000 円		
前年度予算額	910,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	1,093,060 円	900,000 円	450,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	1,093,060 円 (繰越金124,442円含む)	939,714 円	469,800 円 差引追給額 19,800 円
交付条件	船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱により、補助対象経費の50%以内の額とし、100円以下の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。 <対象事業> ①社会奉仕活動事業 ②世代間交流事業 ③青少年の育成指導者の養成事業 ④その他青少年の健全な育成を図る事業		

No.7

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	ボーイスカウト船橋市連絡協議会 10団体 383名		
代表者	会長 大塚 正久		
活動内容	社会奉仕活動事業、世代間交流事業、その他青少年の健全な育成を図る事業		
補助金交付限度額	460,000 円		
前年度予算額	460,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	1,005,735 円	673,000 円	336,500 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	1,005,735 円 (繰越金327,139円含む)	638,596 円	319,200 円
			差引返戻額 17,300 円
交付条件	船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱により、補助対象経費の50%以内の額とし、100円以下の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。 <対象事業> ①社会奉仕活動事業 ②世代間交流事業 ③青少年の育成指導者の養成事業 ④その他青少年の健全な育成を図る事業		

No.8

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	船橋市野球協会少年学童部 37 団体 2,047 名		
代表者	理事長 池内 正明		
活動内容	社会奉仕活動事業、世代間交流事業、青少年の育成指導者の養成事業等		
補助金交付限度額	200,000 円		
前年度予算額	200,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	2,490,777 円	905,000 円	200,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	2,490,777 円 (繰越金259,888円含む)	1,137,480 円	200,000 円
交付条件	船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱により、補助対象経費の50%以内の額とし、100円以下の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。 <対象事業> ①社会奉仕活動事業 ②世代間交流事業 ③青少年の育成指導者の養成事業 ④その他青少年の健全な育成を図る事業		

No.9

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	船橋市海洋少年団	1 団体	77 名
代表者	団長 林 清人		
活動内容	社会奉仕活動事業、世代間交流事業、青少年の育成指導者の養成事業等		
補助金交付限度額	180,000 円		
前年度予算額	180,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(精算払)
	941,764 円	668,640 円	180,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	941,764 円 (繰越金750円含む)	645,601 円	180,000 円
交付条件	船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱により、補助対象経費の50%以内の額とし、100円以下の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。 <対象事業> ①社会奉仕活動事業 ②世代間交流事業 ③青少年の育成指導者の養成事業 ④その他青少年の健全な育成を図る事業		

No.10

補助金交付担当課	青少年課		
団体名	船橋市青少年友の会	1団体	19 名
代表者	会長 小杉 京平		
活動内容	社会奉仕活動事業、世代間交流事業、青少年の育成指導者の養成事業等		
補助金交付限度額	90,000 円		
前年度予算額	90,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付額(概算払)
	376,350 円	407,600 円	90,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	376,350 円 (繰越金77,804円含む)	298,546 円	90,000 円
交付条件	船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱により、補助対象経費の50%以内の額とし、100円以下の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。 <対象事業> ①社会奉仕活動事業 ②世代間交流事業 ③青少年の育成指導者の養成事業 ④その他青少年の健全な育成を図る事業		

第1号様式

船橋市PTA連合会事業費補助金交付申請書

令和 6 年 5 月 17 日

船 橋 市 長 様

住所 船橋市湊町2-1
申請者 氏名 船橋市PTA連合会 会長 佐原 摩

船橋市PTA連合会事業費補助金の交付を受けたいので、船橋市PTA連合会事業費補助金交付要綱第7条の規定により、次のとおり申請します。

補 助 年 度	令和6年度	補助金の名称	社会教育関係団体補助金
補 助 事 業 等	名 称	船橋市PTA連合会事業費補助金	
	目的及び内容	PTA活動の充実	
	効 果	会員相互の交流を密にしてより一層のPTA活動の充実を図る。	
経 費 所 要 総 額		2,648,600円	
交 付 申 請 額		1,800,000円	
着 手 及 び 完 了 予 定 年 月 日		着手予定	6年 4月 1日
		完了予定	7年 3月31日
添 付 書 類		1. 補助事業に係る事業計画及び予算総括表 2. 補助事業に係る事業計画及び予算個別表 3. 収支予算書 4. 前年度決算書 5. その他市長が必要と認める書類	

消費税の適用に関する事項（該当するものに☑）

(1) 補助金交付額の算定

☐ 消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定

☒ 消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定

※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります（返還額が0円の場合も含む）。

(2) (1)で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択した理由

☒ 免税事業者である

☐ 簡易課税事業者である

☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える

☐ その他

(

)

令和6年度 船橋市PTA連合会活動計画

	日付	活動内容	参加人数
1	5/14(火)	定期総会並びに表彰式 総会後の情報交換会	大人約200名
2	5/30(木)	バレーボール大会説明会及び組合せ抽選会	大人約25名
3	5/30(木)	教育予算要望書提出(市長)	大人約10名
4	5/30(木)	教育予算要望書提出(教育長)	大人約10名
5	6/19(水)	第1回理事会	大人約80名
6	6/21(金)	第47回船橋市PTAバレーボール大会(予選会1日目)	大人約100名
7	6/22(土)	第47回船橋市PTAバレーボール大会(予選会2日目)	大人約100名
8	6/23(日)	第47回船橋市PTAバレーボール大会(予選会3日目)	大人約100名
9	6/26(水)	校外・環境委員長研修会	大人約70名
10	6/29(土)	第47回船橋市PTAバレーボール大会(決勝大会)	大人約100名
11	7月	会長研修会	大人約70名
12	9月	「ひまわり110番」関係諸機関連絡会議	大人約15名
13	9月	第2回理事会	大人約80名
14	9月	P連だより177号発行	約28,000名へ 配付
15	9月	音楽祭第1回打合せ会	大人約10名
16	10月	不登校に関する研修会	大人約70名
17	11月	音楽祭第2回打合せ会	大人約10名
18	11月	父親の会情報交換会	大人約50名
19	12/14(土)	第55回船橋市PTA研究大会	大人約700名
20	12月	第3回理事会	大人約80名
21	12月	中間会計監査	大人6名
22	12月	選考委員会発足	大人約20名
23	12月	特別支援教育合同発表会参加(12月~2月)(教育委員会主催)	大人約20名
24	1月	インクルーシブ教育理解のための学習会	大人約70名
25	1/19(日)	第1回船橋市PTA音楽祭	大人約100名
26	2月	第4回理事会	大人約80名
27	3月	P連だより178号発行	約28,000名へ 配付
28	4月	会計監査	大人6名
29	4月	第5回理事会	大人約80名
30	4月	第49回船橋市PTA広報コンクール審査会	大人6名
31	5月	定期総会並びに表彰式 総会後の情報交換会	大人約200名

令和6年度 船橋市PTA連合会会計予算

1.一般会計

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

収入の部

(単位:円)

款	項	令和5年度 予算額	令和6年度 予算額	比較増減	摘 要
繰越金	繰越金	1,033,986	542,193	△ 491,793	年度当初運営費
会費	会費	2,700,000	2,340,000	△ 360,000	90円×26,000人
補助金	事業費補助金	1,600,000	1,800,000	200,000	市より事業費に対する補助金(返納制)
雑収入	雑収入	198,010	786,964	588,954	利息、未加入PTAシステム使用料 等
合 計		5,531,996	5,469,157		

支出の部

(単位:円)

款	項	目	令和5年度 予算額	令和6年度 予算額	事業費補助金 より支出	会費より 支 出	摘 要
活動費	活動費		1,883,100	1,832,600	1,016,500	816,100	
		研究大会費	565,000	511,000	408,800	102,200	第55回市PTA研究大会運営費(講師謝礼・看板製作費 等)
		研究会費	350,000	330,000	0	330,000	講師(会員含む)、来賓・運営委員会費、当日会場清算金 等
		研究大会会場前納費	70,000	74,000	0	74,000	文化ホール翌年予約金
		広報費	669,000	670,000	508,900	161,100	広報紙の発行、広報活動に関わる通信運搬費
		広報コンクール費	26,600	24,600	12,300	12,300	審査員謝礼、消耗品代、通信費代 等
		文化振興費	50,000	50,000	0	50,000	バレーボール大会・音楽祭
		普及啓発費	42,500	43,000	21,500	21,500	PTA活動普及啓発に関わる諸費用(活動に関するマニュアル・ポスター製作費 等)
		研修費	110,000	130,000	65,000	65,000	講師謝礼 等

款	項	目	令和5年度 予 算 額	令和6年度 予 算 額	事業費補助金 より支出	会費より 支 出	摘 要
運営費	会議費		550,000	708,000	0	708,000	
		総 会 費	300,000	290,000	0	290,000	会場使用料・資料印刷費 等
		会 議 費	70,000	58,000	0	58,000	役員会議費・公民館使用料 等
		専門委員会費	0	0	0	0	
		旅 費	180,000	360,000	0	360,000	役員会・運営委員会・選考委員会 等 交通費
運営費	事務運営費		356,000	181,000	0	181,000	
		消 耗 品 費	180,000	70,000	0	70,000	
		備 品 費	50,000	10,000	0	10,000	
		通 信 費	120,000	95,000	0	95,000	電話代・通信費代・オンライン会議費用 等
		手 数 料	6,000	6,000	0	6,000	振込手数料 等
	渉外費		45,000	51,000	0	51,000	
		渉 外 費	30,000	40,000	0	40,000	慶弔費・他団体活動における交流費 等
		派 遣 費	15,000	11,000	0	11,000	関係諸機関派遣交通費 等
	委託費		1,430,000	1,270,500	0	1,270,500	
		手 当	1,300,000	1,155,000	0	1,155,000	事務局運営事務委託職員にかかる手当
		交 通 費	130,000	115,500	0	115,500	事務局運営事務委託職員にかかる交通費
負担金	負担金		1,085,000	953,000	474,000	479,000	
		負 担 金	1,085,000	953,000	474,000	479,000	県P会費 36円×26,000人・県P研修会に関わ る費用・他団体会費 等
「ひまわり 110番」費	「ひまわり110番」費		26,000	322,000	309,500	12,500	
		保 険 費	26,000	25,000	12,500	12,500	「ひまわり110番」プレート設置に伴う見舞金保険 料1件8円×3,125件)
		プレート購入費	0	297,000	297,000	0	プレート購入費
積立金	積立金		150,000	150,000	0	150,000	
		備 品 費	50,000	50,000	0	50,000	特別会計(備品費積立金へ)
		P連史事業費	100,000	100,000	0	100,000	特別会計(P連史発刊事業費積立金へ)
		特 別 事 業 費	0	0	0	0	
予備費	予備費		6,896	1,057	0	1,057	
		予 備 費	6,896	1,057	0	1,057	年度当初運営費含む
合計			5,531,996	5,469,157	1,800,000	3,669,157	

2.特別会計

1.ひまわり110番プレート

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	金 額	摘 要	項 目	金 額	摘 要
繰 越 金	498,954		一般会計へ繰り入れ	498,954	
			次年度繰越金	0	
合 計	498,954		合 計	498,954	

【参考】令和6年3月31日現在残高: プレート71枚、大判プレート16枚

2. P連史発刊事業費

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	金 額	摘 要	項 目	金 額	摘 要
繰 越 金	226,193		次年度繰越金	326,193	
令和6年度積立金	100,000				
合 計	326,193		合 計	326,193	

3. 備品費積立金

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	金 額	摘 要	項 目	金 額	摘 要
繰 越 金	240,418		次年度繰越金	290,418	
令和6年度積立金	50,000				
合 計	290,418		合 計	290,418	

4. 特別事業費積立金

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	金 額	摘 要	項 目	金 額	摘 要
繰 越 金	186,906		次年度繰越金	186,906	
令和6年度積立金	0				
合 計	186,906		合 計	186,906	

令和5年度 船橋市PTA連合会活動報告

	日付	活動内容	参加人数
1	5/16(火)	定期総会	大人約200名
2	5/30(火)	教育予算要望書提出(市長)	大人6名
3	5/30(火)	教育予算要望書提出(教育長)	大人6名
4	6/2(金)	バレーボール大会説明会及び組合せ抽選会	大人約40名
5	6/16(金)	第1回理事会	大人約80名(オンライン同時開催)
6	6/23(金)	校外・環境委員長研修会	大人40名
7	7/5(水)	第47回船橋市PTAバレーボール大会(予選会1日目)	大人約150名
8	7/6(木)	第47回船橋市PTAバレーボール大会(予選会2日目)	大人約150名
9	7/14(金)	第47回船橋市PTAバレーボール大会(決勝大会)	大人約100名
10	9/7(木)	P連だより175号発行	約33,000名へ配付
11	9/13(水)	第2回理事会	大人約80名(オンライン同時開催)
12	9/27(水)	「ひまわり110番」関係諸機関連絡会議	大人約11名
13	9/27(水)	合唱交歓会第1回打合せ会	大人約10名
14	9/30(土)	会長・理事研修会および懇談会	大人30名
15	10/18(水)	合唱交歓会第2回打合せ会	大人5名
16	10/27(金)	不登校に関する研修会	大人89名 (参集48名, オンライン41名)
17	11/10(金)	第54回船橋市PTA研究大会	大人287名
18	12/16(土)	第32回船橋市PTA合唱交歓会	大人約70名
19	12/18(月)	第3回理事会	大人約80名(オンライン同時開催)
20	12/21(木)	中間会計監査(12/6, 18, 21の3日間)	大人6名
21	1/19(金)	選考委員会発足	大人16名
22	12月~2月	特別支援教育合同発表会参加(12月~2月)(教育委員会主催)	大人約20名
23	2/2(金)	インクルーシブ教育理解のための学習会	大人23名 (参集12名, オンライン11名)
24	2/3(土)	父親の会情報交換会	大人15名
25	2/29(木)	第4回理事会	大人約80名(オンライン同時開催)
26	3/7(木)	P連だより176号発行	約33,000名へ配付
27	3/22(金)	会計監査	大人6名
28	4/15(月)	第5回理事会	大人約80名(オンライン同時開催)
29	4/17(水)	第48回船橋市PTA広報コンクール審査会	大人6名
30	5/14(火)	定期総会	大人約200名

令和5年度 船橋市PTA連合会会計決算報告

下記の通り決算報告いたします。
令和6年3月31日

船 橋 市 P T A 連 合 会
会 長 佐原摩貴子
会 計 井上八重子
担当副会長 山 本 博 志

1.一般会計

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

収 入 決 算 額	支 出 決 算 額	差 引 残 額
5,456,112	4,913,919	542,193

差引残額 542,193円 は次年度へ繰り越します。

収入の部

(単位:円)

款	項	予算額	決算額	比較増減	摘 要
繰 越 金	繰 越 金	1,033,986	1,033,986	0	年度当初運営費
会 費	会 費	2,700,000	2,693,610	△ 6,390	90円×29,929人
補 助 金	事業費補助金	1,600,000	1,508,500	△ 91,500	市より事業費に対する補助金(返納制)
雑 収 入	雑 収 入	198,010	220,016	22,006	利息、未加入PTAシステム使用料 等
合 計		5,531,996	5,456,112		

支出の部

(単位:円)

款	項	目	予算額	決算額	事業費補助金 より支出	会費より 支出	摘 要
活動費	活動費		1,883,100	1,515,254	954,900	560,354	
		研 究 大 会 費	565,000	491,664	393,100	98,564	第54回船橋市PTA研究大会運営費(講師謝礼・看板 製作費 等)
		研 究 大 会 会 議 費	350,000	103,968	0	103,968	講師(会員含む)、来賓・運営委員会議費、当日会場 精算金
		研 究 大 会 会 場 前 納 費	70,000	73,310	0	73,310	文化ホール翌年予約金(R6年度分)
		広 報 費	669,000	631,285	477,300	153,985	広報紙の発行・広報活動に関わる通信運搬費
		広 報 コンクール費	26,600	24,492	12,200	12,292	審査員謝礼・消耗品費・手数料
		文 化 振 興 費	50,000	45,895	0	45,895	バレーボール大会・合唱交歓会
		普 及 啓 発 事 業 費	42,500	35,840	17,900	17,940	PTA活動普及啓発に関わる諸費用(活動に関するマ ニュアル・ポスター等含む)
		研 修 費	110,000	108,800	54,400	54,400	講師謝礼・消耗品費 等

款	項	目	予算額	決算額	事業費補助金 より支出	会費より 支出	摘 要
運営費	会議費		550,000	510,879	0	510,879	
		総 会 費	300,000	283,352	0	283,352	会場使用料・資料印刷製本代 等
		会 議 費	70,000	55,534	0	55,534	役員会議費・公民館使用料 等
		専 門 委 員 会 費	0	0	0	0	
		旅 費	180,000	171,993	0	171,993	役員会・運営委員会・選考委員会 等 交通費
運営費	事務運営費		356,000	174,468	0	174,468	
		消 耗 品 費	180,000	62,810	0	62,810	
		備 品 費	50,000	0	0	0	
		通 信 費	120,000	106,103	0	106,103	電話代・通信費代・ホームページレンタルサーバー代 等
		手 数 料	6,000	5,555	0	5,555	振込手数料 等
	渉外費		45,000	56,268	0	56,268	
		渉 外 費	30,000	46,118	0	46,118	慶弔費・他団体活動における交流費 等
		派 遣 費	15,000	10,150	0	10,150	関係諸機関派遣交通費 等
	委託費		1,430,000	1,394,700	0	1,394,700	
		手 当	1,300,000	1,268,000	0	1,268,000	事務局運営事務委託職員にかかる手当
		交 通 費	130,000	126,700	0	126,700	事務局運営事務委託職員にかかる交通費
負担金	負担金		1,085,000	1,087,880	541,400	546,480	
		負 担 金	1,085,000	1,087,880	541,400	546,480	県P会費36円×30,080人・他団体会費 等
「ひまわり 110番」費	「ひまわり110番」費		26,000	24,470	12,200	12,270	
		保 険 費	26,000	24,470	12,200	12,270	「ひまわり110番」プレート設置に伴う見舞金保険料1 件8円×3,058件)
積立金	積立金		150,000	150,000	0	150,000	
		備 品 費	50,000	50,000	0	50,000	特別会計(備品費積立金へ)
		P 連 史 事 業 費	100,000	100,000	0	100,000	特別会計(P連史発刊事業費積立金へ)
		特 別 事 業 費	0	0	0	0	
予備費	予備費		6,896	0	0	0	
		予 備 費	6,896	0	0	0	
合 計			5,531,996	4,913,919	1,508,500	3,405,419	

2.特別会計

1.ひまわり110番プレート

【1枚(税込) プレート:792円/902円・大判プレート:1,350円】

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	金 額	摘 要	項 目	金 額	摘 要
繰 越 金	732,721		「ひまわり110番」 プレート購入	270,600	300枚購入(@902円×300枚)
売 上 金	36,828	プレート44枚 大判プレート0枚			
雑 収 入	5	利 息	次年度繰越金	498,954	
合 計	769,554		合 計	769,554	

【期首在庫】プレート74枚・大判プレート16枚

【期末在庫】プレート71枚・大判プレート16枚

※加入校のみプレート259枚配付

2. P連史発刊事業費

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	金 額	摘 要	項 目	金 額	摘 要
繰 越 金	126,192				
令和5年度 積 立 金	100,000				
雑 収 入	1		次年度繰越金	226,193	
合 計	226,193		合 計	226,193	

3. 備品費積立金

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	金 額	摘 要	項 目	金 額	摘 要
繰 越 金	190,417				
令和5年度 積 立 金	50,000				
雑 収 入	1		次年度繰越金	240,418	
合 計	240,418		合 計	240,418	

4. 特別事業費積立金

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	金 額	摘 要	項 目	金 額	摘 要
繰 越 金	186,906				
令和5年度 積 立 金	0				
			次年度繰越金	186,906	
合 計	186,906		合 計	186,906	

第1号様式

船橋市青少年団体事業費補助金交付申請書



船橋市長 あて

住 所

補助事業者 団 体 名 ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区

代 表 者 氏 名 地区長 能勢恵美

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します。

補 助 年 度	令和6年度	補助金等の名称	船橋市青少年団体事業費補助金
補助事業等	名 称	船橋市青少年団体事業費補助金	
	目的及び内容	(1)社会奉仕活動事業 (2)世代間交流事業 (3)青少年の育成指導者の養成事業 (4)その他青少年の健全な育成を図る事業	
経 費 所 要 総 額		1,434,855	円
交 付 申 請 額		250,000	円
着手及び完了予定年月日		着手予定 令和6年4月1日	
		完了予定 令和7年3月31日	
添 付 書 類		1 年度事業計画書 2 年度収支予算書 3 年度役員及び構成員名簿 4 その他(会則又は規約)	
消費税の適用に関する事項 (該当するものに☑)		① 補助金交付額の算定 ☐ 消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒ 消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る 補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります(返還額が0円の場合も含む)。	
		② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択した理由 ☒ 免税事業者である ☐ 簡易課税事業者である ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える ☐ その他()	

団体名 ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区

実施予定日	事業名	参加人数(予定)			事業内容又は目的
		小人	大人	計	
5/12	船橋市少年少女交歓大会 (場所：船橋市運動公園)	300名	200名	500名	少年少女交歓大会実行委員会の構成団体として、ガールスカウト活動で身に付けた様々な知恵と技術を船橋市内全域の一般の子ども達に楽しみながら広く体験してもらう。
5/26	定期総会 (場所：船橋市薬円台公民館)	0名	18名	18名	前年度の活動報告と収支決算・監査報告、今年度の活動計画案・収支予算案について審議する。
6/23	ガールスカウト千葉県連盟主催 船鎌地区指導者研修会 (場所：船橋市青少年キャンプ場)	0名	30名	30名	リーダーがガールスカウト活動の基礎を学び直すことで、指導者としての自信を深めスキルアップを図る。今回は、夏期に開催される県内合同キャンプ(CC24)に向けて、野外活動の技術を中心に学
8/2-8/5	ガールスカウト千葉県連盟主催 CHIBA CAMP 2024 (CC24) (場所：戸隠ガールスカウトセンター/長野県長野市)	40名	20名	60名	4年に1回開催されるCC24では、千葉県のガールスカウト(小学生4年生以上)が一斉に集まり、共に野外活動を体験。“Enjoy～心をひとつに～”をテーマに、仲間と一緒に楽しめるプログラムを通じて
9月 ～ 3月	体験集会 (場所：市内6ヶ所)	200名	150名	350名	SDGsをテーマに、ガールスカウト活動で身に付けた様々な知恵と技術を船橋市内全域の一般の子ども達に楽しみながら広く体験してもらう。
11月ごろ	地区合同集会 (場所：未定)	70名	30名	100名	年少部門のスカウトと一般参加者を対象に、秋ごろに「防災」と「スポーツ」をテーマとした内容のプログラムを実施予定。
1/19	Bリーグオールスターゲーム 2025地域イベント (場所：MFLP船橋&PARK)	300名	200名	500名	地域活性化のためのイベントに出展し、ガールスカウト活動で身に付けた様々な知恵と技術を参加者に楽しみながら広く体験してもらう。
未定	団委員長をつどい (場所：オンライン又は船橋市内公民館)	0名	6名	6名	構成団の代表が集まり横の協力体制の強化を図り指導者としての研鑽を積む。また、運営や会員の課題を捉え次年度の活動について考
年6回 奇数月開催	理事会 (場所：オンライン又は船橋市内公民館)	0名	13名	13名	各事業の企画・運営・課題について協議し評価を行う。今年度は第1回を5/26に行い、その後の開催日を決定する。オンラインと対面を組み合わせて実施予定。
年8回	リーダスクラブ 代表者会議 (場所：オンライン又は船橋市内公共施設)	0名	6名	6名	構成団のリーダー代表が集まりスキルアップのための勉強会を企画・実施すると共にコミュニケーションを図る。

令和6年度収支予算書

団体名 ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区

歳入

科 目	予 算 額(円)	積 算 内 訳	備 考
市補助金	・ 250,000	船橋市青少年団体事業費補助金	
各団分担金	173,100	地区分担金700円×233名(地区会員) +10,000円	
事業助成金	10,000	船橋市民まつり	
事業参加費	760,000	研修会1000円×30名・千葉キャンプ(CC24) 個人負担分12,000円×60名、その他	
雑収入	100,000	模擬店利益	
前年度繰越金	・ 141,755		
合 計	・ 1,434,855		

歳出

科 目	予 算 額(円)	積 算 内 訳	備 考
報償費①	10,000		
消耗品費・原材料費②	184,500	少年少女交歓大会・地区合同集会・Bリーグ イベント 他	
印刷製本費③	1,000		
通信費④	30,000		
保険料⑤	60,000		
研修費⑥	1,005,000	地区指導者研修会・千葉キャンプ (CC24) 他	
使用料⑦	3,000	公民館使用料	
備品購入費⑧	3,000		
補助対象経費 (①～⑧の計)	1,296,500		
補助対象外経 費(その他)	31,000		
予備費	107,355		
合 計	・ 1,434,855		

令和5年度事業報告書

団体名 ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区

代表者名 地区長 能勢 恵美

実施日	事業名	参 加 人 数			事業の成果又は結果
		小人	大人	計	
5/28	定期総会 (場所:船橋市中央公民館)	0名	18名	18名	前年度の活動報告と収支決算・監査報告、今年度の活動計画案・収支予算案について審議し可決された。
6/24	団委員長のつどい (場所:オンライン)	0名	6名	6名	構成団の代表が、ガールスカウト日本連盟主催の指導者研修会に参加し組織運営の課題解決について学んだ。
6/25	地区合同集会 (場所:船橋市青少年キャンプ場)	52名	40名	92名	年少部門のスカウト同士が、ゲーム感覚で楽しみながらガールスカウトの7つの技術を身につけ、交流することができた。 久しぶりの対面開催で楽しむことができた。
9月 2月	ココカラ未来へ！地球学校 in地域 (場所:市内6ヶ所)	291名	187名	478名	SDGsをテーマに、ガールスカウト活動で身に付けた様々な知恵と技術を船橋市内全域の一般の子ども達に楽しみながら広く体験してもらうことができた。
10/29	船橋市少年少女交歓大会 (場所:船橋市運動公園)	55名	55名	110名	ガールスカウトの実行委員会で、ブース内容の企画、準備、運営を行い、船橋市内の一般の子ども達に楽しんでもらうことが出来た。
11/12	ガールスカウト千葉県連盟 主催 船鎌地区指導者研修会 (場所:二和公民館)	0名	21名	21名	リーダーがガールスカウト活動の基礎を学び直すことで、指導者としての自信を深めスキルアップを図る。今回の研修では、保護者にも対象を広げ、ガールスカウトの基本的な部分を理解して、これを機に指導者になることにも関心をもってもらうことができた。
年6回 奇数月開催	理事会 (場所:オンライン又は船橋市内公民館)	0名	13名	13名	各事業の企画・運営・課題について協議し評価を行うことができた。第1回と第5回は対面で行った。
年8回	リーダークラブ 代表者会議 (場所:オンライン又は船橋市内公共施設)	0名	6名	6名	構成団のリーダー代表が集まりスキルアップのための勉強会を企画・実施すると共にコミュニケーションを図ることができた。

令和5年度 収支決算書

団体名 ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区代表者名 地区長 能勢 恵美

歳 入

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
市補助金	250,000	250,000	
各団分担金	178,000	189,200	700円×256名+10,000円
事業助成金	10,000	0	市民まつりパレード(中止)
事業参加費	40,000	30,100	研修会・新年会 他
雑収入	0	122,001	模擬店収益・銀行利息
前年度繰越金	92,948	92,948	
合 計	570,948	684,249	

歳 出

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
報償費①	10,000	10,000	
消耗品費・原材料費②	263,000	328,158	地区行事 他
印刷製本費③	1,000	0	
通信費④	40,000	29,020	
保険料⑤	30,000	26,740	
研修費⑥	150,000	104,596	地区指導者研修・勉強会 他
使用料⑦	5,000	990	公民館使用料
備品購入費⑧	4,000	990	
補助対象経費 (①～⑧の計)	503,000	500,494	
補助対象外経 費(その他)	40,000	42,000	
繰越金	27,948	141,755	
合 計	570,948	684,249	

第1号様式

船橋市青少年相談員連絡協議会補助金交付申請書



船橋市長 あて

住所

氏名 船橋市青少年相談員連絡協議会 会長 奥住 直久

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年相談員連絡協議会補助金交付要綱第4条の規定により、次のとおり申請します。

補 助 年 度	令和6年度	補 助 金 等 の 名 称	船橋市青少年相談員連絡協議会補助金
補 助 事 業 等	名 称	船橋市青少年相談員連絡協議会活動	
	目的及び内容	青少年健全育成活動	
	効 果	青少年健全育成事業の充実及び活性化	
経 費 所 要 総 額	3, 9 9 6, 9 3 0 円		
交 付 申 請 額	3, 1 7 2, 0 0 0 円		
着 手 及 び 完 了 予 定 年 月 日	着手年月日 令和6年 4月 1日 完了予定年月日 令和7年 3月 31日		
添 付 書 類	1.事業計画書 2.収支予算書 3.前年度決算書 4.事業報告書 5.その他(役員名簿・会則・事前交付理由書)		
消費税の適用に関する事項 (該当するものに☑)	☐ ① 補助金交付額の算定 ☐ 消費税額尾補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒ 消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります (返還額が0円の場合も含む)		
	② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択した理由 ☒ 免税事業者である ☐ 簡易課税事業者である ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える ☐ その他 ()		

令和6年度船橋市青少年相談員連絡協議会
事業計画書

方 針

1. 青少年健全育成活動を推進するため、地区・ブロック・連協活動の協力体制の確立に努める。
2. 青少年健全育成を行う各団体と連携を取り、共同事業の推進を図る。

重点施策

1. ブロック単位の活動とコミュニティ地区での活動を充実させるとともに、地域でより多くの青少年相談員の参加を図る。
2. 船橋市青少年キャンプを連協の総力をあげて実施する。
3. 青少年を対象とするスポーツ、文化活動の企画を創意工夫する。
4. 情報メディアを活用し、青少年健全育成の重要性や青少年相談員活動のPRを展開する。
5. ブロック活動と連協活動の連携を密にし、その目的達成のための協力をする。
6. 対外諸団体とよりよい関係を作りつつ、その目的達成のために連携を図る。

月	日	内容（市・他団体との協力事業）	備考
4	14	総会（市役所 11 階大会議室）	◇広報紙発行 ◇ホームページ運用 ◇役員会 （8・1月を除く各月第2火曜日） ◇理事会（4月・1月及び随時開催） ◇キャンプ下見（例年5月） ◇文化研修事業（時期未定） ◇葛南地区青少年のつどい大会 担当：八千代市 ◇葛南地区青少年相談員課題研修会 担当：船橋市 ◇千葉県青少年相談員 全体会 ※会長・事務局出席予定
		理事会（総会終了後）	
	22	全体委員会（市役所 11 階大会議室）	
5	12	少年少女交歓大会（船橋市運動公園）	
6	23	青少年キャンプ指導者全体会議 （市役所 11 階大会議室）	
	29	葛南地区青少年のつどい大会	
7	7	青少年キャンプ結団式（中央公民館）	
	26-28	青少年キャンプ事業 （宇都宮市冒険活動センター）	
8	下	青少年キャンプ写真展(オンライン)	
11	上	船橋市青少年のつどい大会	
	10	船橋市青少年相談員連絡協議会 60周年記念事業（市民文化ホール）	
12	7	葛南地区青少年相談員課題研修会	
1	13	成人式手伝い（船橋アリーナ予定）	
	中	新年会・役員選考委員会	
	下	理事会	

令和6年度 船橋市青少年相談員連絡協議会 予算
(期間：令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

■歳入の部

単位:円

款	項	目	令和5年度 予算額(A)	令和6年度 予算額(C)	予 算 差 額 (C-A)	備考
補		助 金	3,116,000	3,272,000	156,000	
	市	補 助 金	3,016,000	3,172,000	156,000	
		連 協 補 助 金	3,016,000	3,172,000	156,000	県:5,000円×244名 市:8,000円×244名
		社 福 補 助 金	100,000	100,000	0	
		社 福 補 助 金	100,000	100,000	0	船橋市社会福祉協議会 助成金
繰		越 金	623,923	723,930	100,007	
	繰	越 金	623,923	723,930	100,007	
		繰 越 金	623,923	723,930	100,007	
雑		収 入	1,000	1,000	0	
	雑	収 入	1,000	1,000	0	
		雑 収 入	1,000	1,000	0	利息等
歳 入 合 計			3,740,923	3,996,930	256,007	

■歳出の部

単位:円

款	項	目	令和5年度 予算額(A)	令和6年度 予算額(C)	予 算 差 額 (C-A)	備 考
運 営 費	需	用 費	63,000	66,000	3,000	
		消 耗 品 費	40,000	40,000	0	連協封筒・ネームシールなど文具等購入費として
		会 議 賄 料	23,000	26,000	3,000	会議等実施時の賄費として(Zoom)
	旅	旅 費	5,000	5,000	0	
		旅 費 日 当	5,000	5,000	0	市を代表して出席する会議等への旅費として
	渉	外 費	80,000	80,000	0	
		交 際 費	80,000	80,000	0	他団体との交際費として
	役	務 費	65,000	65,000	0	
		通 信 運 搬 費	60,000	60,000	0	各種文書発送にかかる費用として
		手 数 料	5,000	5,000	0	育成事業費及び地区活動費の振込手数料として
	備	品 費	50,000	20,000	▲ 30,000	
		備 品 購 入 費	50,000	20,000	▲ 30,000	
	負	担 金	30,000	30,000	0	
		負 担 金	30,000	30,000	0	他団体への負担金として
	運	営 予 備 費	20,000	20,000	0	
		運 営 予 備 費	20,000	20,000	0	
合 計			313,000	286,000	▲ 27,000	
事 業 費	ス ポ ー ツ 委 員 会 事 業 費	70,000	70,000	0		
		ス ポ ー ツ 委 員 会 事 業 費	70,000	70,000	0	スポーツ委員会の活動費として
	文 化 研 修 委 員 会 事 業 費	80,000	80,000	0		
		育 成 事 業 費	0	0	0	
	文 化 研 修 事 業 費	80,000	80,000	0	文化研修事業に係る事業費として	
		広 報 委 員 会 事 業 費	310,000	400,000	90,000	
	広 報 発 行 事 業 費		250,000	340,000	90,000	広報紙「青少年相談員通信わかば」発行費として
	活 動 記 録 事 業 費		30,000	30,000	0	ホームページ運用費として
	広 報 宣 伝 費		30,000	30,000	0	青少年相談員募集チラシ作製費として
	キ ャ ン プ 特 別 委 員 会 事 業 費	500,000	650,000	150,000		
		青 少 年 キ ャ ン プ 事 業 費	500,000	650,000	150,000	船橋市青少年キャンプ事業費として
	交 流 事 業 費	140,000	120,000	▲ 20,000		
		新 年 会 委 員 会 事 業 費	20,000	20,000	0	新年会に係る事業費として
		葛 南 地 区 事 業 費	50,000	0	▲ 50,000	
		千 葉 県 60 周 年 記 念 事 業 費	70,000			
		船 橋 市 60 周 年 記 念 事 業 費	0	100,000	100,000	船橋市青少年相談員60周年記念事業費として
	地 区 活 動 費	2,196,000	2,232,000	36,000		
		東 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	401,000	404,000	3,000	東部 (170,000円+(3,000円×78人)
		南 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	356,000	377,000	21,000	南部 (170,000円+(3,000円×69人)
		中 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	215,000	215,000	0	中部 (170,000円+(3,000円×15人)
		西 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	311,000	320,000	9,000	西部 (170,000円+(3,000円×50人)
		北 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	263,000	266,000	3,000	北部 (170,000円+(3,000円×32人)
		地 区 活 動 費	650,000	650,000	0	25,000円×26地区
		事 業 予 備 費	131,923	158,930	27,007	
事 業 予 備 費	131,923	158,930	27,007			
	合 計	3,427,923	3,710,930	283,007		
歳 出 総 計			3,740,923	3,996,930	256,007	

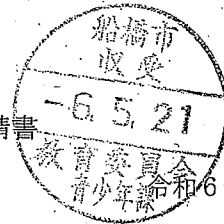
令和5年度 事業報告書

行事名(場所)		
日 時	参加者	内 容
●令和5年度定期総会(青少年会館)		
4/16(日)	相談員 50名	令和4年度事業報告・決算報告、について審議し、すべて承認されました。 令和5年度事業計画・予算について審議し、承認されました。
●委員会全体会(船橋市役所・11階 大会議室)		
4/27(木)	相談員 20名 事務局 1名	各委員会の初回の会議日程や、担当副会長を決定しました。また、外部団体等の担当についても決定しました。
●船橋市青少年キャンプ下見・春(山梨県立ハケ岳少年自然の家)		
5/13~14(土・日)	相談員 7名	7/28~7/30に実施する船橋市青少年キャンプ事業の下見として、施設内の状況及び周辺を実地調査しました。
●ブログ操作講習(Zoom)		
7/1(土)	相談員 13名	船橋市青少年相談員連絡協議会ホームページ内ブログの更新操作を習得することを目的に講習をしました。
●船橋市青少年キャンプ(山梨県立ハケ岳少年自然の家)		
7/28~7/30(金・土・日)	青少年 83名 相談員 27名 反の会 2名 事務局他 4名 計116名	今年度は「山梨県立ハケ岳少年自然の家」において実施。子供たちはキャンプファイヤー、飯ごう炊飯などを通して仲間の大切さや自然の素晴らしさを体験しました。 指導者全体会議: 6/25(日) 結団式: 7/9(日) 写真展: オンライン
●千葉県青少年相談員60周年記念大会(青葉の森公園芸術文化ホール)		
8/20(日)	相談員 13名	青少年相談員制度が創立して60周年になるということで「青葉の森公園芸術文化ホール」にて実施。千葉敬愛高校ダンス部による発表や相談員が繋いだ折り鶴の掲示などがされました。
●葛南地区青少年相談員課題研修会(市川市勤労市民センター本館)		
10/22(日)	相談員 67名(船橋市9名)	今年度は市川市が幹事市となり「子どもをのばすためのコミュニケーション」というテーマで実施しました。講義やグループディスカッションを通じて子どもとどのように接していけばよいのかについて考えることができました。
●第56回船橋市少年少女交歓大会(船橋市運動公園)		
10/29(日)	相談員 12名 青少年 140名	青少年相談員は体育館にて軽スポーツ体験(フリースロー、ボッチャ、ストラックアウト)を実施しました。 (船橋市少年少女交歓大会実行委員会 主催)
●船橋市青少年キャンプ下見・秋(宇都宮市冒険活動センター)		
11/12(日)	相談員 5名	次年度の船橋市青少年キャンプ事業候補地の下見として、キャンプ場内の状況及びキャンプ場周辺を実地調査しました。
●第43回船橋市青少年のつどい大会(船橋市青少年会館)		
11/19(日) ・午前の部 ・午後の部	相談員 午前の部: 25名 午後: 26名 青少年 午前の部: 33名 午後: 31名	今年度は、船橋市青少年会館において、「ドッチビー」を実施しました。当日は、小学1年生から6年生までの男女混合チームを作り、青少年相談員も子供たちと共に汗を流しながら活動することができました。
●葛南地区青少年つどい大会(習志野市立袖ヶ浦体育館)		
12/2(土)	相談員 70名(船橋市14名) 青少年 79名(船橋市5名)	今年度は習志野市が幹事市となり、習志野市立袖ヶ浦体育館にてモルック大会を実施。葛南地域(市川・船橋・習志野・八千代・浦安)の子供たちが一堂に会し、スポーツを通じて互いの友情を深めることができました。
●令和6年船橋市成人式(船橋アリーナ)		
1/8(月)	相談員 24名	船橋市成人式において青少年相談員は式典会場内における新成人の誘導、第2駐車場内に設置されたフォトスポットを担当しました。
●令和6年 船橋市青少年相談員新年会(イタリアンバルCONA船橋店)		
1/20(土)	相談員 45名 来賓等 8名	船橋市長や、船橋市自治会連合協議会長等、各関係団体の方と親睦を深めるとともに、相談員相互の団結力を高めることができました。
●令和6年度役員選考特別委員会		
3/8(金)	相談員 10名	ブロックを代表する選考委員により令和6年度役員の推薦者を決定しました。
●令和5年度 文化研修事業(中央消防署講堂)		
3/10(日)	相談員 22名	船橋市中央消防署にて、心肺蘇生法やAEDの使用法について講義をしていただき、今後の活動で活用できる知識を学びました。

【第2号議案】							令和5年度 船橋市青少年相談員連絡協議会 決算報告書 (期間：令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)	
■歳入の部							単位:円	
款	項	目	当初予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (B-A)	備考		
補		助 金	3,116,000	3,116,000	0			
	市	補 助 金	3,016,000	3,016,000	0			
		連 協 補 助 金	3,016,000	3,016,000	0	県:5,000円×232名 市:8,000円×232名		
	社	福 補 助 金	100,000	100,000	0			
		社 福 補 助 金	100,000	100,000	0	令和5年度船橋市社会福祉協議会 助成金		
繰		越 金	623,923	623,923	0			
	繰	越 金	623,923	623,923	0			
		繰 越 金	623,923	623,923	0	前年度繰越金		
雑		収 入	1,000	7	993			
	雑	収 入	1,000	7	993			
		雑 収 入	1,000	7	993	利息		
歳 入 合 計			3,740,923	3,739,930	993			
■歳出の部							単位:円	
款	項	目	当初予算額 (C)	流用額 (D)	予算現額 (C+D)	決算額 (E)	差 額 (C+D)-(E)	備 考
運 営 費	需	用 費	63,000	2,850	65,850	40,566	25,284	
		消 耗 品 費	40,000		40,000	14,716	25,284	連協封筒・ネームシールなど文具等購入費として
		会 議 賄 料	23,000	2,850	25,850	25,850	0	会議等実施時の賄費として
	旅	費	5,000	0	5,000	0	5,000	
		旅 費 日 当	5,000	0	5,000	0	5,000	市を代表して出席する会議等への旅費として
	渉	外 費	80,000	0	80,000	80,000	0	
		交 際 費	80,000	0	80,000	80,000	0	他団体との交際費として
	役	務 費	65,000	0	65,000	30,828	34,172	
		通 信 運 搬 費	60,000	0	60,000	30,828	29,172	各種文書発送にかかる費用として
		手 数 料	5,000	0	5,000	0	5,000	育成事業費及び地区活動費の振込手数料として
	備	品 費	50,000	0	50,000	43,704	6,296	
		備 品 購 入 費	50,000	0	50,000	43,704	6,296	
	負	担 金	30,000	0	30,000	25,220	4,780	
		負 担 金	30,000	0	30,000	25,220	4,780	他団体への負担金として
	運 営 予 備 費		20,000	▲ 2,850	17,150	0	17,150	
		運 営 予 備 費	20,000	▲ 2,850	17,150	0	17,150	
	合 計			313,000	0	313,000	220,318	92,682
事 業 費	ス ポ ー ツ 委 員 会 事 業 費		70,000	0	70,000	53,044	16,956	
		スポーツ委員会事業費	70,000	0	70,000	53,044	16,956	スポーツ委員会の活動費として
	文 化 研 修 委 員 会 事 業 費		80,000	0	80,000	2,941	77,059	
		育 成 事 業 費	0	0	0	0	0	
		文 化 研 修 事 業 費	80,000	0	80,000	2,941	77,059	三角巾、ガーゼ等
	広 報 委 員 会 事 業 費		310,000	0	310,000	206,565	103,435	
		広 報 発 行 事 業 費	250,000	0	250,000	189,965	60,035	広報紙「青少年相談員通信わかば」発行費として
		活 動 記 録 事 業 費	30,000	0	30,000	16,600	13,400	ホームページ運営費として
		広 報 宣 伝 費	30,000	0	30,000	0	30,000	
	キ ャ ン プ 特 別 委 員 会 事 業 費		500,000	0	500,000	359,112	140,888	
		青少年キャンプ事業費	500,000	0	500,000	359,112	140,888	船橋市青少年キャンプ事業費として
	交 流 事 業 費		140,000	0	140,000	61,940	78,060	
		新年会委員会事業費	20,000	0	20,000	6,000	14,000	新年会に係る事業費として
		葛 南 地 区 事 業 費	50,000	0	50,000	0	50,000	葛南地区イベントに係る事業費として
		千葉県60周年記念事業費	70,000	0	70,000	55,940	14,060	千葉県周年事業負担金55,500(250×222含む)
	地 区 活 動 費		2,196,000	0	2,196,000	2,012,682	183,318	
		東 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	401,000	0	401,000	358,361	42,639	東部 (170,000円+(3,000円×77人))
		南 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	356,000	0	356,000	356,000	0	南部 (170,000円+(3,000円×62人))
		中 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	215,000	0	215,000	156,077	58,923	中部 (170,000円+(3,000円×15人))
		西 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	311,000	0	311,000	311,000	0	西部 (170,000円+(3,000円×47人))
		北 部 ブ ロ ッ ク 活 動 費	263,000	0	263,000	253,367	9,633	北部 (170,000円+(3,000円×31人))
		地 区 活 動 費	650,000	0	650,000	577,877	72,123	25,000円×26地区
	事 業 予 備 費		131,923	0	131,923	0	131,923	
		事 業 予 備 費	131,923	0	131,923	0	131,923	
	合 計			3,427,923	0	3,427,923	2,696,284	728,357
歳 出 総 計			3,740,923	0	3,740,923	2,916,602	821,039	
令和5年度歳入額(B)					3,739,930 円			
令和5年度歳出額(E)					2,916,602 円			
差引差額(B)-(E)					823,328 円			
県への戻入(県補助金)-(歳出総計)					0 円 (1,160,000円-2,916,602円)			
市への戻入(連協補助金)-(県への戻入)-(歳出総計)					99,398 円 (3,016,000円-0円-2,916,602円)			
繰越金(差引差額)-(県への戻入)-(市への戻入)					723,930 円 を令和6年度へ繰り越します。			

第1号様式

船橋市青少年相談員連絡協議会補助金交付申請書



令和6年5月21日

船橋市長 あて

住所

氏名 船橋市青少年相談員連絡協議会 会長 奥住 直久

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年相談員連絡協議会補助金交付要綱第4条の規定により、次のとおり申請します。

補 助 年 度	令和6年度	補 助 金 等 の 名 称	船橋市青少年相談員連絡協議会補助金
補 助 事 業 等	名 称	船橋市青少年相談員 60 周年記念事業費補助金	
	目的及び内容	青少年健全育成活動	
	効 果	青少年健全育成事業の充実及び活性化	
経 費 所 要 総 額	950,000円		
交 付 申 請 額	850,000円		
着 手 及 び 完 了 予 定 年 月 日	着手年月日	令和6年 4月 1日	
	完了予定年月日	令和7年 3月31日	
添 付 書 類	1.事業計画書 2.収支予算書 3.前年度決算書（新規事業の為なし） 4.事業報告書（新規事業の為なし） 5.その他（役員名簿・会則・事前交付理由書）		
消 費 税 の 適 用 に 関 す る 事 項 (該 当 す る も の に ☑)	① 補助金交付額の算定 ☐ 消費税額尾補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒ 消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります (返還額が0円の場合も含む)		
	② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択した理由 ☒ 免税事業者である ☐ 簡易課税事業者である ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える ☐ その他 ()		

60周年記念事業実施要綱

1. 目的

地域の推薦と千葉県知事及び船橋市長の委嘱を受けて活動をする船橋市青少年相談員連絡協議会は、令和6年で発足から60周年を迎えます。

船橋市青少年相談員60周年を記念して記念事業を行い、船橋市内外の青少年相談員及び諸先輩方、船橋市内の住民の方々、自治会・町会、青少年に関わる団体に、今までの活動の報告、これからの相談員活動を『船橋市の子どもと地域』にアピールすると共に次世代の青少年相談員の為の広報活動を行い、船橋市青少年相談員連絡協議会のさらなる発展の為に船橋市青少年連絡協議会60周年記念式典を行いたいと思います。

2. 主催

船橋市青少年相談員連絡協議会

3. 共催

船橋市教育委員会

4. 後援

船橋市

5. 日程

令和6年11月10日(日)

午前準備／午後式典・記念公演

6. 場所

船橋市民文化ホール

7. 参加対象者

- (1) 船橋市青少年相談員
- (2) 千葉県知事、船橋市長、船橋市議会議長等、行政の代表者
- (3) 自連協会長、町会会長等推薦元団体の代表者
- (4) 葛南地区の青少年相談員の代表者
- (5) 船橋市の青少年育成に関わる団体の代表者
- (6) 船橋市の青少年及びその保護者

8. 募集人数

船橋市民文化ホールの定数(定員1,000名): 500名～600名

9. 参加費用

無料

10. 問い合わせ先

船橋市教育委員会 青少年課 TEL047-436-2903

令和6年5月20日時点

船橋市青少年相談員連絡協議会60周年記念事業予算書
於；船橋市民文化ホール

収入の部

(単位：円)

款	項 目	費 目	予算額	備考
補助金	補助金	60周年記念事業費	850,000	
連協事業費	事業費	船橋市60周年記念事業費	100,000	
合 計			950,000	

支出の部

(単位：円)

款	項 目	費 目	予算額	備考
事業費	会場使用料	ホール使用料金（全日）	79,075	9～22時(減免申請予定158,150×1/2)
		楽屋6部屋／楽屋事務室 ／リハーサル室	6,030	9～22時（減免申請予定12,060×1/2）
		暖房費	25,532	単位時間の使用料に30%加算
		演台（花台付き）	495	330円×3区分×1/2
		司会者台	330	220円×3区分×1/2
		ワイヤレスマイク他音響	3,465	ダイナミックマイク2本 @550 増幅装置 @1,100 スタンド @110 2310円×3区分×1/2
		照明	1,650	調光装置 @1,100 その他ライド等 1100円×3区分×1/2
		プロジェクター	4,950	液晶プロジェクター @3,300 3300円×3区分×1/2
		スポットライト	3,930	スポットライト750W×4 @160 スポットライト1KW×9 @220 2620円×3区分×1/2
		小計①	125,457	
	印刷製本費	ステージ横看板／上吊り横断幕	27,500	見積もり（榻みつわ）
		ホール入口立て看板	7,700	見積もり（榻みつわ）
		パンフレット	60,940	見積もり（榻みつわ）700枚(A4・カラー・4P)
		記念誌	281,600	見積もり（榻みつわ）500部(A4・カラー・36P)
		告知ポスター	84,810	見積もり（榻みつわ）3,050枚(A2)
		小計②	462,550	
	消耗品費	電池	500	
		生花	30,000	見積もり（フラワーショップ小柳）
		OA和紙	2,500	招待状・挨拶用
		胸花	15,520	白大15個／赤大15個
		小計③	48,520	
	通信運搬費	切手代	65,800	@94*700通
		封筒代	7,000	@10(長4)*700枚
		小計④	72,800	
	食糧費	飲み物	20,000	200人分@100円 来賓／公演者用
		お茶菓子	15,000	公演者4～5団体
		弁当	136,000	出演団体用（@800*170名）
		小計⑤	171,000	
	事業予備費		69,673	
合計（①②③④）			950,000	

第1号様式

船橋市青少年育成団体事業費補助金交付申請書



令和6年5月10日

船橋市長 様

住 所



補助事業者

団 体 名

船橋市青少年の環境を良くする市民の会

代表者氏名

会長 早 川 淑 男

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年育成団体事業費補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します。

補 助 年 度	令和6年度	補助金等の名称	船橋市青少年育成団体事業費補助金
補助事業等	名 称	船橋市青少年育成団体事業費補助金	
	目的及び内容	(1)青少年国際交流事業 (2)社会環境浄化活動事業 (3)青少年の非行防止活動事業 (4)広報啓発事業	
経 費 所 要 総 額		1,289,399 円	
交 付 申 請 額		874,000 円	
着手及び完了予定年月日		着手予定	令和6年4月 1日
		完了予定	令和7年3月31日
添 付 書 類		1. 令和6年度事業計画書 2. 令和6年度収支予算書 3. 令和6年度役員名簿及び構成員名簿 4. その他(会則又は規約)	
消費税の適用に関する事項 (該当するものに☑)		① 補助金交付額の算定 ☐ 消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒ 消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります(返還額が0円の場合も含む)。	
		② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択した理由 ☒ 免税事業者である ☐ 簡易課税事業者である ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える ☐ その他()	

令和6年度事業計画書

団体名 船橋市青少年の環境を良くする市民の会

実施予定日	事業名	参加人数(予定)			事業内容又は目的
		小人	大人	計	
7/3	理事会(総会)	0	100	100	理事・常任理事・執行部による総会
6/12	第1回常任理事会	0	55	55	常任理事・執行部による会議
9/12	第2回常任理事会	0	55	55	常任理事・執行部による会議
5/23	第1回執行部会	0	15	15	執行部による会議
7/25	第2回執行部会	0	15	15	執行部による会議
8/26	第3回執行部会	0	15	15	執行部による会議
10/11	第4回執行部会	0	15	15	執行部による会議
未定	自連協青少年教育部会との合同会議	未定	未定	未定	合同視察研修・青少年健全育成講演会(自連協との共催事業)に係る会議を行う。
未定	自連協青少年教育部会との合同会議	未定	未定	未定	合同視察研修・青少年健全育成講演会(自連協との共催事業)に係る会議を行う。
10/11～10/20	重点拠点 啓発活動(安全・安心まちづくり旬間)	未定	未定	未定	安全・安心まちづくり旬間に、啓発活動を行う。
11/10～11/23	家族の日(11/17)・家族の週間(11/10～11/23)啓発活動	未定	未定	未定	家族の日及び家族の週間に、各地区等で啓発活動を行う。
未定	合同視察研修(自連協との共催事業)	未定	未定	未定	自治会連合協議会と共催し、視察研修会を行う。
未定	青少年健全育成講演会(自連協との共催事業)	未定	未定	未定	自治会連合協議会と共催し、青少年健全育成にかかわる講演会を実施する。
3月	「愛のスクラム」第43号	—	—	—	広報紙の発行

令和6年度収支予算書

団体名 船橋市青少年の環境を良くする市民の会

歳入

科 目	予 算 額(円)	積 算 内 訳	備 考
前年度繰越金	111,399	前年度より繰越	
市補助金	874,000	市補助金	
社会福祉協議会助成金	100,000	社会福祉協議会助成金	
会費	174,000	18地区*1,000円+20団体 (18地区・構成団体20団体)	
雑収入	30,000	広告収入・銀行利息等	
合 計	1,289,399		

歳出

科 目	予 算 額(円)	積 算 内 訳	備 考
報償費①	30,000	市民の会負担分講演会講師報償費	
消耗品費・原材料費②	10,000	文具費	
印刷製本費③	150,000	愛のスクラム、封筒	
通信費④	300,000	各種通知の郵送料等	
保険料⑤			
研修費・啓発活動費⑥	759,000	地区活動費(33,000円×18)、啓発活動に関わる物品購入	
使用料⑦			
備品購入費⑧			
補助対象経費 (①～⑧の計)	1,249,000		
補助対象外経費 (その他)	30,000	渉外費	
予備費	10,399		
合 計	1,289,399		

令和5年度事業報告書

団体名 船橋市青少年の環境を良くする市民の会

実施日	事業名	参加人数			事業の成果又は結果
		小人	大人	計	
10月11日 ～ 10月20日	重点拠点 啓発活動(安全安心まちづくり旬間)				自治会連合会主催
11月	家族の日週間啓発活動				各地区ごとの活動とし、取り組みを行うかどうかは各地区に委任
7月6日	市民の会理事会(総会)		44	44	県合同庁舎 分室会議室1
6月15日 9月13日	第1回常任理事会 第2回常任理事会		24 21	24 21	県合同庁舎 分室会議室1 市役所 大会議室
5月25日 7月27日 8月25日 10月13日	第1回執行部会 第2回執行部会 第3回執行部会 第4回執行部会		7 9 7 8	7 9 7 8	市役所705会議室 市役所705会議室 市役所705会議室 市役所705会議室
7月27日 9月21日	自連協青少年教育部会 との合同会議		9 9	9 9	市役所705会議室 中央公民館 講堂
10月5日	合同視察研修		8	8	福島県 いわき震災伝承みらい館
2月9日	青少年健全育成講演会		169 (一般参加を含む 全体数)	169 (一般参加を含む 全体数)	中央公民館 講堂
3月20日	機関誌発行		13	13	愛のスクラム第42号 25,000部 町会・自治会、小・中学校、公民館 等へ配布

令和5年度収支決算書

団体名 船橋市青少年の環境を良くする
市民の会

歳入

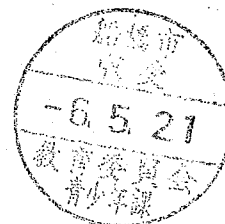
科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
市補助金	874,000	762,091	差額111,909円は市へ戻入
社会福祉協議会助成金	100,000	100,000	
会費	174,000	174,000	
雑収入	30,000	46,205	
前年度繰越金	171,245	171,245	
合 計	1,349,245	1,253,541	

歳出

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
報償費①	30,000	0	
消耗品費・原材料費②	10,000	3,376	
印刷製本費③	270,000	317,080	愛のスクラム
通信費④	200,000	302,686	各種通知の郵送
保険料⑤	0	0	
研修費・啓発活動費⑥	759,000	495,000	地区活動費
使用料⑦	0	0	
備品購入費⑧	0	0	
補助対象経費 (①～⑧の計)	1,269,000	1,118,142	
補助対象外経費（その他）	80,245	24,000	
次年度繰越金	0	111,399	
合 計	1,349,245	1,253,541	

第1号様式

船橋市青少年育成団体事業費補助金交付申請書



6 年 5 月 21 日

船橋市長 あて

住 所

補助事業者

団 体 名

船橋市国際親善の会

代表者氏名

遠藤 幸四郎

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年育成団体事業費補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します。

補助年度	令和6年度	補助金等の名称	船橋市青少年育成団体事業費補助金
補助事業等	名 称	船橋市青少年育成団体事業費補助金	
	目的及び内容	(1)青少年国際交流事業 (2)社会環境浄化活動事業 (3)青少年の非行防止活動事業 (4)広報啓発事業	
経 費 所 要 総 額		436,290 円	
交 付 申 請 額		80,000 円	
着手及び完了予定年月日		着手予定 令和 6 年 4 月 1 日	
		完了予定 令和 7 年 3 月 31 日	
添 付 書 類		1 令和6年度事業計画書 2 令和6年度収支予算書 3 令和6年度役員名簿及び構成員名簿 4 その他(会則又は規約)	
消費税の適用に関する事項 (該当するものに☑)		① 補助金交付額の算定 ☐ 消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒ 消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります(返還額が0円の場合も含む)。	
		② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択した理由 ☒ 免税事業者である ☐ 簡易課税事業者である ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える ☐ その他()	

令和 6 年 度 事 業 計 画 書

団体名 船橋市国際親善の会

実施予定日	事業名	参加人数(予定)			事業内容又は目的
		小人	大人	計	
5月	交歓大会	5	10	15	少年少女交歓大会参加
10月	世界の料理 施設見学会		25	25	カンボジア料理 施設見学会
11月	青少年事業		20	20	海外研修
1月	新年賀詞交換会		4	4	船橋市成人文化青少年スポーツ 団体新春賀詞交歓会

令和 6 年 度 収 支 予 算 書

団体名 船橋市国際親善の会

歳 入

科 目	予 算 額(円)	積 算 内 訳	備 考
市補助金	80,000		
会費	66,000	大人2,000×23人 団体2×10,000	
事業基金補助	80,000		
参加費	110,500	世界の料理 海外研修 交歓大会	
雑収入	40,000	利息 バス借上補助金	
前年度繰越金	59,790		
合 計	436,290		

歳 出

科 目	予 算 額(円)	積 算 内 訳	備 考
報償費①	36,000	総会 諸会議	
消耗品費・原材料費②	5,000	事務用品	
印刷製本費③	5,000		
通信費④	15,000		
保険料⑤	0		
研修費・啓発活動費⑥	220,000	世界の料理 交歓大会 海外研修	
使用料⑦	60,000	バス代 会場費	
備品購入費⑧			
補助対象経費 (①～⑧の計)	341,000		
補助対象外経費 (その他)	36,000	渉外費他	
予備費	59,290		
合 計	436,290		

(第6号様式)

令和5年度事業報告書

団体名 船橋市国際親善の会

代表者名 会長 遠藤幸四郎

実施日	事業名	参加人数			事業の成果又は結果
		小人	大人	計	
4月	総会(書面)		24名	24名	令和元年度事業報告、決算報告、会計監査報告、役員会改選案、令和5年度事業計画、予算案承認
9月	施設見学会		22名	22名	房総、鋸南町。保田小学校ほか施設見学会
10月	交歓大会	5名	10名	15名	少年少女交歓大会参加
1月	賀詞交歓会		3名	3名	船橋市成人文化青少年スポーツ団体新春賀詞交歓会

令和5年度収支決算書

団体名:船橋市国際親善の会

歳 入

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
市補助金	80,000	80,000	
会費	68,000	68,000	10,000×2団体 2,000×24名
事業補助	80,000	80,000	
参加会費	110,500	106,000	バス研修参加費
雑収入	30,000	40,000	バス借上補助金他
前年度繰越金	44,431	44,431	
合 計	412,931	418,431	

歳 出

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
報償費①	36,000	28,335	総会 2,142 諸会議 26,193
消耗品費・原材料費②	5,000	110	事務用品
印刷製本費③	5,000	2,000	コピー代
通信費④	15,000	880	ハガキ切手代
保険料⑤	0	0	
研修費・啓発活動費⑥	200,000	203,316	バス研修 交歓大会
使用料⑦	30,000	0	
備品購入費⑧		0	
補助対象経費 (①～⑧の計)	291,000	234,641	
補助対象外経 費(その他)	36,000	124,000	
繰越金	85,931	59,790	
合 計	412,931	418,431	

平成26年4月8日

船橋市長 あて

住 所

補助事業者

団 体

代表者氏名

船橋市青少年団体の連絡人
黒坂典雄

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します。

補助年度	6年度	補助金等の名称	船橋市青少年団体事業費補助金
補助事業等	名 称	船橋市青少年団体事業費補助金	
	目的及び内容	青少年の健全な育成を図る事業	
経費所要総額		781,942 円	
交付申請額		817,500 円	
着手及び完了予定年月日		着手予定 平成26年4月/日	
		完了予定 平成27年3月/日	
添付書類		1 平成26年度事業計画書 2 平成26年度収支予算書 3 平成26年度役員及び構成員名簿 4 その他(会則又は規約)	
消費税の適用に関する事項 (該当するものに☑)		① 補助金交付額の算定 ☐ 消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒ 消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る 補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります(返還額が0円の場合も含む)。	
		② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択した理由 ☒ 免税事業者である ☐ 簡易課税事業者である ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える ☐ その他()	

令和6年度事業計画書

団体名 船橋市子ども会育成連絡会

実施予定日	事業名	参加人数(予定)			事業内容又は目的
		小人	大人	計	
4月20日(土)	船橋市子連総会	0	10	10	市子連総会
5月10日(金)	船子連 代議員総会	0	8	8	船橋市・市川市子ども会総会
5月12日(日)	船橋市少年少女交歓大会	15	10	25	少年少女交歓大会参加
5月26日(日)	県子連 総会	0	3	3	県子連総会
5月～7月	安全教育講習会	50	10	60	各地区連で講習会
7月7日(日)	県 安全教育講習会	0	5	5	安全教育講習会
7月	船子連 育成者講習会	0	5	5	育成者の講習会
8月9日(金)～11日(日)	JL中級講習会	5	0	5	JL中級講習会
8月17日(金)～19日(月)	関ブロJL大会	5	0	5	ジュニア大会
10月20日(日)～21日(月)	関ブロ育成者講習会	0	5	5	育成者の講習会
10月27日(日) 11月2日～4日	JL上級講習会	5	0	5	JL上級講習会
11月	船子連研修視察	10	10	20	船橋市・市川市子ども会研修視察
11月17日(日)	船橋をきれいにする日	10	3	13	船橋をきれいにする日参加
12月8日(日)	県 安全教育講習会	0	5	5	安全教育講習会
12月	助け合い募金	—	—	0	助け合い募金
3月	JL初級講習会	10	5	15	JL初級講習会
3月	船客万来	30	10	40	JL研修会

令和6年度年度収支予算書

団体名 船橋市子ども会育成連絡会

歳入

科 目	予 算 額(円)	積 算 内 訳	備 考
市補助金	317,500	船橋市青少年団体事業費補助金	
会費	140,000	350名×400円	
事業費	200,000	研修及び事業参加費	
前年度繰越金	124,442		
合 計	781,942		

歳出

科 目	予 算 額(円)	積 算 内 訳	備 考
報償費①			
消耗品費・原材料費②	5,000	コピー代・文具代	
印刷製本費③	100,000	子ども通信	
通信費④	25,000	切手・葉書代	
保険料⑤	105,000	事業保険350名×300円	
研修費⑥	400,000	研修補助金他	
使用料⑦			
備品購入費⑧			
補助対象経費 (①～⑧の計)	635,000		
補助対象外経費 (その他)	22,500		
予備費	124,442		
合 計	781,942		

令和5年度事業報告

団体名 船橋市子ども会育成連絡会

実施日	事業名	参加人数			事業の成果又は結果
		小人	大人	計	
4月23日	船橋市子連総会		10	10	前年度の行事報告、会計報告 会計監査、今年度の行事計画 案、予算案を審査して可決した
5月12日	船子連総会		3	3	船橋、市川の2市で総会を開き 審査して可決した
8月3日	育成者講習会		13	13	子どもの虐待・貧困ヤングケ アラ等を勉強し、子ども会活動 に生かしていく
10月29日	少年少女交歓大会	15	10	25	運動公園にてジュニアリーダー を中心にコーナーの実施、子ども 達と交歓大会を楽しんだ
11月19日	船橋をきれいにする日	6	2	8	船橋をきれいにする日に参加、 美化運動を行いました
11月23日	研修視察	6	24	30	船橋、市川の2市で福島県「い わき震災伝承みらい館」を視 察、語り部さんより震災の話を 聴きました
3月24日	ジュニアリーダー初級 リーダーズクラブ研修	32	4	36	船橋及び7市よりリーダー参加 交流を深めた、ジュニアリー ダー初期実施

令和5年度収支決算書

団体名 船橋市子ども会育成連絡会

歳入

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
補助金	450,000	469,800	補助対象経費の1/2
会費	200,000	207,600	519人×400円
事業費	250,000	400,500	11月23日研修参加費
雑収入	0	0	
前年度繰越金	15,160	15,160	
合 計	915,160	1,093,060	

歳出

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
報償費①	0	0	
消耗品費・原材料費②	5,000	15,040	
印刷製本費③	100,000	0	子どもだより
通信費④	30,000	29,921	
保険料⑤	150,000	155,700	安全会300円×519人
研修費⑥	615,000	739,053	各研修に係る費用
使用料⑦	0	0	
備品購入費⑧	0	0	
補助対象経費 (①～⑧の計)	900,000	939,714	
補助対象外経 費(その他)	3,000	28,904	
繰越金	12,160	124,442	
合 計	915,160	1,093,060	

第1号様式

船橋市青少年団体事業費補助金交付申請書

6年5月8日

船橋市長 あて

住 所

補助事業者 団 体 名 ボーイスカウト船橋市連絡協議会

代表者氏名 会長 大塚 正 久

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します。

補 助 年 度	令和6年度	補助金等の名称	船橋市青少年団体事業費補助金
補助事業等	名 称	船橋市青少年団体事業費補助金	
	目的及び内容	(1)社会奉仕活動事業 (2)世代間交流事業 (3)その他青少年の健全な育成を図る事業	
経 費 所 要 総 額		795,139 円	
交 付 申 請 額		198,000 円	
着手及び完了予定年月日		着手予定 令和 6 年 4 月 1 日	
		完了予定 令和 7 年 3 月 31 日	
添 付 書 類		1 令和6年度事業計画書 2 令和6年度収支予算書 3 令和6年度役員及び構成員名簿 4 その他(会則又は規約)	
消費税の適用に関する事項 (該当するものに☑)		① 補助金交付額の算定 ☐ 消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒ 消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る 補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります(返還額が0円の場合も含む)。	
		② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択した理由 ☒ 免税事業者である ☐ 簡易課税事業者である ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える ☐ その他()	

令和6年度事業計画書

団体名 ボーイスカウト船橋市連絡協議会

実施予定日	事業名	参加人数(予定)			事業内容又は目的
		小人	大人	計	
5/12	船橋市少年少女交歓大会	100	50	150	船橋市少年少女交歓大会実行委員会主催の交流事業に運営委員及び実行委員として参画して、市内の子供たちのために、学校など青少年に関わるすべての機関と連携し、共にさらなる青少年の健全育成の推進を図る。
8/3-7	船橋市・津別町青少年交流事業	0	3	3	船橋市少年少女団体連絡協議会と船橋市教育委員会・津別町教育委員会の共催の交流事業に指導者として参画して、津別町の青少年と、新しい体験を通じて相互理解を深め、お互いの友情と地域間交流の促進を図るとともに、健全な青少年の育成に努める。
9/7, 8	青少年キャンプ場での開催イベントの支援	0	15	15	船橋市青少年課が主催する青少年キャンプ場でのイベント支援を行う。具体的には、小学生を含む家族を対象にキャンプ料理体験やネイチャーゲーム、レクリエーション等を通じて、1日楽しく自然を体験していただく。
9/29	ふなばし市民まつりパレード	60	40	100	ふなばし市民まつりのオープニングパレードで、船橋市内10個団のスカウト達が隊旗を掲げて整然と行進して、市民の皆様へ日ごろの活動の成果を披露すると共にスカウト増員の一助とする。
11/中旬	船橋をきれいにする会	0	3	3	市内全域の道端に散乱するゴミを一掃することで、船橋をきれいな街にすると共にポイ捨て防止の啓発運動へ参加する。
11/下旬	育成会長・団委員長会同	0	24	24	連絡協議会に加盟する船橋市内10個団の育成会長、団委員長が一堂に会して親睦をはかると共に、自団の活動状況、課題等の情報交換を行って、連絡協議会の発展とスカウトの増員を期する。
12/下旬	歳末助合い募金市長手渡し	25	25	50	支援を必要としている人たちが安心して新年を迎えることができるように、スカウト達が師走に街頭活動して集めた募金を、代表スカウトから松戸徹市長に手渡します。
1/19	Bリーグオールスターゲーム 2025地域イベント 「体験エリア」へのブース出展	60	30	90	ららアリーナ東京ベイにおいて開催されるBリーグオールスターゲームに併せて実施される地域イベントの内、船橋市政策企画課が実行委員会の委員となつて、文化の紹介や多様な体験の機会を創出することを目的とした「体験エリア」へ主に子供たちを想定して「むかし遊び」をコンセプトとするブースを出展する。

令和6年度収支予算書

団体名 ボーイスカウト船橋市連絡協議会

歳入

科 目	予算額 (円)	積 算 内 訳	備考
市補助金	・ 198,000	船橋市青少年団体事業費補助金	
なぎさ地区事業費	40,000	日本ボーイスカウト千葉県連盟なぎさ地区より支給	
参加分担金	100,000	育成会長・団委員長会同参加分担金	
雑収入(その他)	130,000	船橋市少年少女交歓大会コーナー経費、船橋市親子キャンプ協力金	
前年度繰越金	・ 327,139		
合 計	・ 795,139		

歳出

科 目	予算額 (円)	積 算 内 訳	備考
報償費①	6,000	BS倉庫設置場所地主への謝礼	
消耗品・原材料費②	5,000	コピー用紙、文房具ほか	
印刷製本費③	3,000	資料等印刷費	
通信費④	0	切手、ハガキ	
保険料⑤	0	傘下の各団が負担	
研修会費(事業費)⑥	256,000	育成会長・団委員長会同、ふなばし市民まつりパレード、少年少女交歓大会、船橋市津別町青少年交流事業、船橋市親子キャンプ	
使用料⑦	126,000	会場使用料等	
備品購入費⑧	0		
補助対象経費①～⑧の計	396,000		
補助対象外経費(その他)	63,000	少団連会費、賀詞交歓会費、交通費	
予備費	336,139		
合 計	・ 795,139		

令和5年度事業報告書

団体名 ボーイスカウト船橋市連絡協議会

実施日	事業名	参加人数			事業の成果又は結果
		小人	大人	計	
8/6-9	船橋市・津別町青少年交流事業	2	0	2	今年度は津別町を訪問する年に当たり、ベンチャースカウト(高校生)2名が交流団のジュニアリーダーとして、参加した船橋の子供達を楽しませながら津別の子供達との交流にも気配りをして、無事に大役を果たした。
8/22、23	船橋市青少年キャンプ場イベント「森林探検隊」支援	0	18	18	市民参加家族が森林探検隊となってキャンプをしながら宝箱を探すというコンセプトで行った。 昼食の調理では、子供達にのこぎりを使った薪づくりと、その薪で自ら火起こしをする体験学習に取り組んだ。その間保護者は子供達の取組みを傍で応援し、うまく出来た時は一緒に喜んでいました。
10/15	ふなばし市民まつりパレード				午前中雨天のため中止
10/29	船橋市少年少女交歓大会	105	121	226	ミニSLの運営とBSブースでの壁登り及びモンキーブリッジの設営と運営を担当した。 モンキーブリッジは冒険心をそそり、渡り切ると達成感があり、小さな子供達にはたいへん人気だった。
11/18	育成会長・団委員長会同	0	17	17	船橋市長、生涯学習部長、青少年課長の御出席をいただき、連絡協議会の今年度活動報告を行った。その後懇親会を開いて各団の活動状況及びスカウト拡充に係わる情報等を共有した。
11/19	船橋をきれいにする会	0	0	0	当日欠席
12/27	歳末助合い募金市長手渡式	22	24	46	船橋市内のスカウト達が師走の街頭で大きな声を張り上げて集めた募金を代表スカウトから松戸徹市長に手渡した。市長からはお礼と労いのお言葉をいただきました。 募金合計:577,712円

令和5年度収支決算書

団体名 ボーイスカウト船橋市連絡協議会

歳入

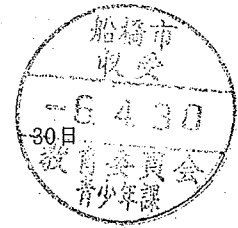
科目	予算額(円)	決算額(円)	内訳
市補助金	336,500	319,200	船橋市青少年団体事業費補助金
分担金	313,500	172,000	育成会長・団委員長会同参加分担金
雑収入(その他)	23,500	150,003	船橋市少年少女交歓大会コーナー経費、 船橋市青少年キャンプ場イベント「森林 探検隊」支援協力金
設立準備金	362,272	364,532	船橋地区からの引継ぎ繰入
合 計	1,035,772	1,005,735	

歳出

科目	予算額(円)	決算額(円)	内訳
報償費①	6,000	5,804	BS倉庫設置場所地主への謝礼
消耗品費・原材料費②	10,000	8,443	コピー用紙、
印刷製本費③	6,000	2,157	資料等印刷費用
通信費④	4,000	0	
保険料⑤	0	0	傘下の各団が負担
研修費⑥	419,000	392,642	育成会長・団委員長合同、団募集活動 助成、少年少女交歓大会、船橋市津別 町青少年交流、船橋市青少年キャンプ 場イベント「森林探検隊」
使用料⑦	132,000	127,930	会場使用料等
備品購入費⑧	96,000	101,620	横断幕、のぼり、会長印、拡声器
補助対象経費 (①～⑧の計)	673,000	638,596	
補助対象外経 費(その他)	45,000	40,000	慶弔費、少団連会費
繰越金	317,772	327,139	
合 計	1,035,772	1,005,735	

船橋市青少年団体事業費補助金交付申請書

2024年 4月



船橋市長 あて

住 所

補助事業者 団 体 名 船橋市野球協会少年学童部

代表者氏名 理事長 池内 正明

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します。

補助年度	6 年度	補助金等の名称	船橋市青少年団体事業費補助金
補助事業等	名 称	船橋市青少年団体事業費補助金	
	目的及び内容	(1)社会奉仕活動事業 (2)世代間交流事業 (3)青少年の育成指導者の養成事業 (4)その他青少年の健全な育成を図る事業	
経 費 所 要 総 額		2,475,888	円
交 付 申 請 額		200,000	円
着手及び完了予定年月日		着手予定 令和 6 年 4 月 1 日	
		完了予定 令和 7 年 3 月31日	
添 付 書 類		1 年度事業計画書 2 年度収支予算書 3 年度役員及び構成員名簿 4 その他(会則又は規約)	
消費税の適用に関する事項 (該当するものに☑)		① 補助金交付額の算定 ☐ 消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒ 消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る 補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります(返還額が0円の場合も含む)。	
		② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択した理由 ☒ 免税事業者である ☐ 簡易課税事業者である ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える ☐ その他()	

令和6年度事業計画書

団体名 船橋市野球協会少年学童部

実施予定日	事業名	参加人数(予定)			事業内容又は目的
		小人	大人	計	
4月～5月	春季市民野球大会 (春季大会)	1098	335	1433	・Aチーム32チーム、 Bチーム29チームによる トーナメント戦を実施
7月～8月	選手権大会 (夏季大会)	576	190	766	・32チームによる トーナメント戦を実施
6月～7月	低学年大会	450	155	605	・25チームによる トーナメント戦を実施
10月～11月	秋季市民大会 (秋季大会)	144	70	214	・8チームによる トーナメント戦を実施
9月～10月	新人大会	522	175	697	・29チームによる トーナメント戦を実施
12月～3月	審判講習会		270	270	・県認定審判員・市認定審判 員の育成
2月	少年野球教室	250	50	300	・少年野球の指導と技術の向上

(第4号様式)

令和6年度収支予算書

団体名 船橋市野球協会少年学童部

歳入

科目	予算額(円)	積算内訳	備考
助成金	447,000	市補助金 200,000円	
		福祉協議会 247,000円	
		県連盟助成金 0円	
登録料	540,000	15,000円×36クラブ(休部1クラブ)	
大会参加料	629,000円	春季大会 232,000円	
		夏季大会 124,000円	
		秋季大会 65,000円	
		新人大会 108,000円	
		低学年大会 100,000円	
特別事業費	200,000	審判講習会	
雑収入	400,000		
前年度繰越金	259,888		
合計	2,475,888		

歳出

科目	予算額(円)	積算内訳	備考
報償費①			
消耗品費・原材料費②			
印刷製本費③			
通信費④			
保険料⑤			
研修費⑥	850,000	大会運営費 300,000円	
		特別事業費 550,000円	
使用料⑦	0	0円	
備品購入費⑧	200,000		
補助対象経費 (①～⑧の計)	1,050,000		
補助対象外経費 (その他)	1,425,888	事務費 80,000円	
		会議費 117,000円	
		渉外費 430,000円	
		総務費 200,000円	
		広報費 65,000円	
		雑費 150,000円	
		活動費 250,000円	
		予備費 133,888円	
合計	2,475,888		

(第6号様式)

令和5年度事業報告書

団体名 船橋市野球協会少年学童部

代表者名 池内 正明

実施日	事業名	参加人数			事業の成果又は結果
		小人	大人	計	
3/21～ 5/5	船橋市 春季市民野球大会 少年学童の部 Aリーグ	522	175	697	優勝:西海ドラゴンズ
4/22～ 5/6	船橋市 春季市民野球大会 少年学童の部 Bリーグ	522	175	697	優勝:習志野台ワンパクス
6/5～ 7/10	第31回船橋市少年学童 野球低学年大会	486	165	651	優勝:スリーアローズ
7/16～ 8/27	船橋市長杯争奪第48回 船橋市少年学童野球 選手権大会	558	185	743	優勝:FTJ
9/17～ 12/2	江藤省三杯争奪第46回 船橋市少年学童野球 新人大会	576	190	766	優勝:習志野台ワンパクス
10/22～ 11/23	第48回船橋市 秋季市民野球大会 少年学童の部	144	70	214	優勝:海神スパローズ

(第7号様式)

令和5年度 収支決算書

団体名 船橋市野球協会少年学童部

代表者名 池内 正明

歳入

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
市補助金	200,000	200,000	
助成金	30,000	247,000	ライオンズクラブ女子野球助成 150,000円 JA共済連地域大会助成 97,000円
登録料	540,000	540,000	15,000×36チーム
大会参加料	593,000	672,000	春季大会 232,000円 夏季大会 124,000円 秋季大会 80,000円 新人大会 128,000円 低学年大会 108,000円
特別事業費	200,000	257,000	審判講習会 257,000円
雑収入	450,000	392,078	
前年度繰越金	182,699	182,699	
合 計	2,195,699	2,490,777	

歳出

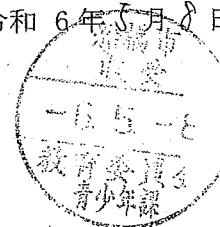
科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
報償費①			
消耗品費・原材料費②			
印刷製本費③			
通信費④			
保険料⑤			
研修費⑥	705,000	984,547	大会運営費 259,678円 特別事業費 724,869円
使用料⑦	140,000	140,000	AED以外料 140,000円
備品購入費⑧	60,000	12,933	
補助対象経費 (①～⑧の計)	905,000	1,137,480	
補助対象外経費(その他)	1,233,835	1,093,409	事務費 80,000円 会議費 108,500円 渉外費 312,070円 総務費 184,723円 広報費 61,842円 雑費 103,822円 活動費 242,452円 予備費 0円
次年度繰越金(決算)		259,888	
合 計	2,138,835	2,490,777	

(第1号様式)

船橋市青少年団体事業費補助金交付申請書

令和 6 年 5 月 8 日

船橋市長 あて



補助事業者 住 所 [REDACTED]
団 体 名 船橋海洋少年団
代表者氏名 団 長 林 清 人

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱の規定により、次のとおり申請します。

補助年度	令和 年度	補助金等の名称	船橋市青少年団体事業費補助金
補助事業等	名 称	船橋市青少年団体事業費補助金	
	目的及び内容	(1)社会奉仕活動 (2)世代間交流事業 (3)青少年の育成指導者の養成事業 (4)その他青少年の健全な育成を図る事業	
経 費 所 要 総 額		911,914 円	
交 付 申 請 額		180,000 円	
着手及び完了予定年月日		着手予定 令和 6 年 4 月 1日	
		完了予定 令和 7 年 3 月 31日	
添 付 書 類		1 令和6年度事業計画 2 令和6年度収支予算書 3 令和6年度役員名簿及び構成員名簿(総会資料) 4 その他(規約)	
消費税の適用に関する事項 (該当するものに☑)		① 補助金交付額の算定 ☐ 消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒ 消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税控除した消費税に係る補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります(返還額が0円の場合も含む)	
		② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」 ☒ 免税事業者である ☐ 簡易課税事業者である ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であっても特定収入割合が5%を超える ☐ その他	

(3号様式)

令和6年度事業計画書

団体名 船橋海洋少年団

代表者名 団長 林 清人

期日 (予定)	事業名	参加人数			事業内容又は目的
		子人	大人	計	
4月 7日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
14日	通常訓練(晴天時干潟学習または潮干狩り)	16	7	23	
21日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
5月 12日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
19日	総会・入団式(保護者参加依頼)	16	50	66	
26日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
6月 9日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
16日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
23日	港の清掃活動(保護者参加依頼)	16	15	31	
7月 7日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
21日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
28日	関東地区大会前 強化訓練	16	15	31	
8月 4日	関東地区大会前 合宿 清房院	16	7	23	
5・7日	関東地区大会(詳細別途)	16	7	23	
25日	大会反省会・通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	10	26	
9月 1日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
15日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
29日	ハゼ釣り	16	10	26	三番瀬
10月 6日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
20日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
27日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
11月 10日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
17日	少年少女交歓大会(運動公園)(保護者参加)	16	25	41	
24日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
12月 8日	合宿所清掃・倉庫整理	16	20	36	清房院
22日	訓練納会(保護者参加依頼)	16	40	56	船橋漁協組合前
1月 19日	初訓練・安全祈願(大神宮)(保護者参加)	16	15	31	
25日	海苔すき体験・海苔養殖場見学(漁協前・三番瀬沖)	16	10	26	三番瀬
2月 9日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
23日	通常訓練(手旗・結索)・浜町公民館わんぱくフェスタ	16	7	23	浜町公民館主催(保護者参加)
3月 2日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
16日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	7	23	
23日	通常訓練&検定(手旗・結索・カッター)	16	7	23	

令和6年4月30日

令和6年度収支予算書

団体名：船橋海洋少年団

代表者名：団長 林 清 人

歳 入

科 目	予 算 額 (円)	積 算 内 訳	備 考
市 補 助 金	180,000	船橋市補助金	
連 盟 補 助 金	3,000	日本連盟補助	
入 団 金	0		
団 費	168,000	12000円×14人	
育 成 会 費 収 入	500,000	船橋中央ライオンズクラブ他	
寄 付 金	20,000		
特 別 事 業 収 入	40,000		
雑 収 入	164	預金利子他	
前 年 度 繰 越 金	750	前期より繰り越し	
合 計	911,914		

歳 出

科 目	予 算 額 (円)	積 算 内 訳	備 考
報 償 費 ①	30,000		
消耗品費・原材料費②	32,000	訓練用備品	
印刷製本費③	15,000	総会資料他	
通 信 費 ④	3,000		
保 険 料 ⑤	100,000	スポーツ保険・団体保険	
研 修 費 ⑥	30,000	日本連盟・千葉県連盟	
使 用 料 ⑦	376,440	ボートパーク借上げ料	
備 品 購 入 費 ⑧	80,000	カッター・ヨット関連備品	
通 常 訓 練 費	100,000	訓練諸経費	
大 会 参 加 費	100,000	全国大会参加補助	
会 議 費	10,000	指導者会議・総会他	
事 務 用 品 費	4,000		
諸 負 担 金	30,000	日本連盟・関東連盟	
雑 費	1,000		
補 助 対 象 経 費	666,440		
補 助 対 象 外 経 費	245,000		
予 備 費	474		
合 計	911,914		

令和5年度事業報告書

団体名 船橋海洋少年団

代表者名 団長 林 清人

期日 (予定)	事業名	参加人数			事業内容又は目的
		子人	大人	計	
4月 2 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	8	6	14	
16 日	通常訓練(晴天時干潟学習・潮干狩り)	5	5	10	
30 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	4	4	8	
5月 14 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	8	11	19	
21 日	総会・入団式(保護者参加)	16	55	71	
28 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	10	5	15	
6月 11 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	8	4	12	あさり採集
16 日	関東連盟会計監査		3	3	
17 金	関東連盟総会		3	3	
18 土	干潟遊び 至貝殻島	7	10	17	
24 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	11	25	36	
7月 9 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	11	10	21	
23 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	11	10	21	
30 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	11	22	33	
8月 9 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	14	6	20	
27 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	6	22	
9月 3 日	大会前強化訓練	15	10	25	手旗・結索 2位
9 10 日	関東地区大会	15	10	25	
24 日	ハゼ釣り	18	10	28	
10月 1 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	5	4	9	
15 日	通常訓練(手旗・結索・モーターボート)	8	5	13	
28 土	少年少女交歓大会リハーサル 至運動公園	10	4	14	
29 日	少年少女交歓大会 至運動公園	15	20	35	
11月 5 日	船橋健康まつり	10	18	28	
19 日	関東地区大会報告会・BBQ至清房院	15	10	25	
26 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	16	5	21	
12月 3 日	合宿所清掃・倉庫整理	14	8	22	清房院
17 日	訓練納会(保護者参加依頼)	14	35	49	船橋漁協組合前
1月 21 日	初訓練・安全祈願(大神宮)	15	6	21	三番瀬
28 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	7	18	25	
2月 3 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	15	5	20	
24 土	関東地区連盟臨時総会		3	3	
25 日	浜町公民館わんぱくフェスタ	15	5	20	
3月 3 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	10	5	15	
17 日	通常訓練(手旗・結索・カッター)	8	5	13	
24 日	通常訓練&検定(手旗・結索・カッター)	5	5	10	

(第7号様式)

令和5年度収支決算書

団体名: 船橋海洋少年団

代表者名: 団長 林 清人

歳入

科目	予算額(円)	決算額(円)	内 訳
前期繰越金	864	864	
市事業補助金	180,000	180,000	
連盟補助金	6,000	3,000	
入団金	3,000	3,000	
団費	168,000	168,000	
育成会費	420,000	512,000	
寄付金	200,000	30,000	船橋中央ライオンズクラブ
雑収入	50	54	利子他
特別事業収入		44,846	
合計	977,914	941,764	

歳出

報償費			
消耗品費			
原材料費	62,200	50,206	カッター部品・キャンプ備品
印刷製本費	10,000	16,245	総会資料
通信費	10,000	3,360	総会・納会案内
保険料	60,000	57,376	救助艇保険料更新
研修費	50,000	112,536	連盟本部での指導者研修等 特別訓練費等
使用料	376,440	401,550	ボートパーク使用料、栈橋借り上げ他
備品購入費⑧	100,000	4,328	連盟需品購入等
補助対象経費	668,640	645,601	
補助対象外経費 (その他)	308,442	295,413	
繰越金	832	750	
合計	977,914	941,764	

第1号様式

船橋市青少年団体事業費補助金交付申請書



6 年 5 月 7 日

船橋市長 あて

住 所

補助事業者 団 体 名 船橋市青少年友の会

代表者氏名 小 杉 京 平

補助金等の交付を受けたいので、船橋市青少年団体事業費補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します。

補 助 年 度	令和6年度	補助金等の名称	船橋市青少年団体事業費補助金
補助事業等	名 称	船橋市青少年団体事業費補助金	
	目的及び内容	(3)青少年の育成指導者養成事業 (4)その他青少年の健全な育成を図る事業	
経 費 所 要 総 額		492,804	円
交 付 申 請 額		90,000	円
着手及び完了予定年月日		着手予定	令和6年 4月 1日
		完了予定	令和7年 3月 31日
添 付 書 類		1 令和6年度事業計画書 2 令和6年度収支予算書 3 令和6年度役員及び構成員名簿 4 その他(会則又は規約)	
消費税の適用に関する事項 (該当するものに☑)		① 補助金交付額の算定 ☐ 消費税額を補助対象経費に含めないで補助金交付額を算定 ☒ 消費税額を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定 ※確定申告により仕入税額控除した消費税に係る 補助金相当額が確定後、「消費税仕入控除税額報告書」の提出が必要となります(返還額が0円の場合も含む)。	
		② ①で「消費税を補助対象経費に含めて補助金交付額を算定」を選択した理由 ☒ 免税事業者である ☐ 簡易課税事業者である ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える ☐ その他()	

令和6年度事業計画書

団体名 船橋市青少年友の会

実施日	事業名	参加人数			事業内容または目的
		小人	大人	計	
4月	定例総会	5	10	15	前年度の反省及び今年度の計画等
5月	牧場を求めて	5	5	10	デイイベントを行い会員の世代間交流を図る
6月	撮影中	5	5	10	デイイベントを行い会員の世代間交流を図る
7月	市場会	5	5	10	デイイベントを行い会員の世代間交流を図る
8月	サマーキャンプ	5	10	15	2泊3日の宿泊イベントを行い会員の世代間交流を図る
9月	役員研修	0	10	10	1泊2日の役員研修 会員がOBや先輩会員から技術やレクを教わる
10月	オータムキャンプ	10	10	20	新会員・既会員の交流を深める1泊2日イベント
11月	修学旅行 (ミステリーツアー)	5	5	10	デイイベントを行い会員の世代間交流を図る
12月	クリスマス会	5	5	10	デイイベントを行い会員の世代間交流を図る
2月	三食バーガー作り	5	5	10	デイイベントを行い会員の世代間交流を図る
3月	スプリング研修	10	10	20	1泊2日の宿泊イベントを行い会員の世代間交流を図る

令和6年度収支予算書

団体名 船橋市青少年友の会

歳入

科 目	予 算 額(円)	積 算 内 訳	備 考
補助金	90,000		市より
会費(4月より)	45,000	3,000円×15人	
会費(9月より)	10,000	2,000円×5人	
企画参加費	270,000		
前年度繰越金	77,804		
合 計	492,804		

歳出

科 目	予 算 額(円)	積 算 内 訳	備 考
報償費①	0		
消耗品費・原材料費②	5,000		
印刷製本費③	6,600		
通信費④	25,000		
保険料⑤	16,000	800円×20人	
研修費⑥	350,000		
使用料⑦	0		
備品購入費⑧	5,000		
補助対象経費 (①～⑧の計)	407,600		
補助対象外経 費(その他)	0		
予備費	85,204		
合 計	492,804		

令和5年度事業報告書

団体名 船橋市青少年友の会

実施日	事業名	参加人数			事業の成果又は結果
		小人	大人	計	
4月15日	定例総会	5	10	15	今年度計画及び前年の反省
5月28日	カロリーを貯めよう(料理企画)	4	5	9	事業を通して会員の世代間交流を図ることができた
6月17日	Let's go to the Aquarium (旅行企画)	1	3	4	事業を通して会員の世代間交流を図ることができた
7月23日	ミステリーツアー (旅行企画)	2	3	5	事業を通して会員の世代間交流を図ることができた
7月30日	青少年相談員 連協キャンプ (援助)	0	2	2	会員の技術向上及び別組織との交流を深めることができた
8月11日	サマーキャンプ (宿泊企画)	3	10	13	事業を通して会員の世代間交流を図ることができた
9月9日	役員研修 (宿泊企画)	0	9	9	会員の技術向上及び別組織との交流を深めることができた
10月14日	オータムキャンプ (宿泊企画)	7	7	14	会員の技術向上及び会員の世代間交流を深めることができた
11月26日	友遊祭 (イベント企画)	6	4	10	事業を通して会員の世代間交流を図ることができた
12月9日	クリスマス会 (イベント企画)	3	4	7	事業を通して会員の世代間交流を図ることができた
2月11日	ラーメン作り大会 (料理企画)	4	10	14	事業を通して会員の世代間交流を図ることができた
3月30日	スプリング研修 (宿泊企画)	8	10	18	新会員の誘致及び会員の世代間交流を図ることができた

令和5年度収支決算書

団体名

船橋市青少年友の会

歳入

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
補助金	90,000	90,000	船橋市より
会費 (前年度より継続)	45,000	39,000	3,000円×13人
会費(9月入会)	10,000	0	2,000円×0人
参加費	270,000	218,200	
前年度繰越金	0	29,150	
合 計	415,000	376,350	

歳出

科 目	予 算 額(円)	決 算 額(円)	内 訳
報償費①	0	0	
消耗品費・原材料費②	5,000	0	
印刷製本費③	5,000	3,630	
通信費④	25,000	13,860	
保険料⑤	17,600	8,940	
研修費⑥	350,000	265,671	行事費
使用料⑦	0	0	
備品購入費⑧	5,000	6,445	印刷用紙など
補助対象経費 (①～⑧の計)	407,600	298,546	
補助対象外経費 (その他)	0	0	
繰越金	32,550	77,804	
合 計	440,150	376,350	

令和6年度 社会教育関係団体補助金交付一覧

No.1

補助金交付担当課	地域福祉課		
団体名	特定非営利活動法人 船橋子ども劇場	団体	13 名
代表者	理事長 大塚 幸恵		
活動内容	文化芸術の交流体験を通して、地域住民の三世代の友達づくりの推進に努める。		
補助金交付限度額	500,000 円		
前年度予算額	5,000,000 円		
前年度収支決算額	収入決算額	補助対象経費予算額	内補助金交付確定額
	91,874 円	123,340 円	34,000 円
	支出決算額	補助対象経費決算額	補助金決算額
	91,874 円	59,372 円	34,000 円
			差引返戻額
			0 円
交付条件	助成対象事業		
	(1)船橋市地域福祉計画を推進するための事業		
	(2)在宅福祉等の普及及び向上を図る事業		
	(3)健康及び生きがいづくりの推進を図る事業		
交付条件	(4)ボランティア活動の活性化を図る事業		
	(5)その他地域福祉の推進に関し市長が必要であると認める事業		
	助成要件		
	(1)営利を目的としていないこと		
交付条件	(2)船橋市民を広く対象とすること		
	(3)助成の申請を行う年度内に助成対象事業を完了すること		
	(4)現金又は物品の配布のみを行う助成対象事業でないこと		
	(5)国又は地方公共団体から当該助成対象事業に係る補助金等の交付を受けていないこと		
交付条件	団体要件		
	(1)5人以上で構成され、団体の規約等を有していること		
	(2)原則として市内に活動の拠点置き、本市の地域福祉の推進を図る団体であること		

事業に関する令和5年度収支決算書

(単位：円)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
工作材料費 100円×2回28人	2,800	施設使用料 (4回)	8,350
工作材料費(お面) 400円×30人	12,000	報償費 (4回)	30,000
お弁当代(3回)	26,244	印刷費	1,690
一般	8,000	食糧費	26,244
会員	16,500	一般	8,542
団体	1,744	会員	17,702
地域福祉活動助成金	34,000	通信費	1,680
団体負担	16,830	物品購入費	19,910
		保険料(4回)	4,000
収入合計	91,874円	支出合計	91,874円

※支出の詳細について、この用紙に収まらない場合は別紙2-Bに記入してください。

上記の積算額は(税込額 ・ 税抜額)である。



船橋市地域福祉活動助成金実績報告書

令和 6 年 1 月 30 日

船橋市長 あて

住所（所在地） XXXXXXXXXX
団体の名称 特定非営利活動法人 船橋子ども劇場
代表者氏名 理事長 大塚 幸恵

令和 5 年 7 月 31 日付で交付決定のあった地域福祉活動助成金に係る事業実績について、収支決算書、その他必要書類を添えて報告します。

令和5年度事業報告書

1. 事業の名称

三世代で作る、観る、語る体験！ ～地域に三世代の友だちをつくろう！～

2. 内容及び成果

*ねらい

3年にも及ぶコロナ禍で、生活の様々な制約がされる社会の急激な変化で、人との関わりが希薄になってしまいましたが、「人は人の中で育つ」のことわざがあるように、人生の先輩から学び、また子育て世帯の悩み等を文化芸術の交流体験を通して、三世代の友だちづくりの実現をめざします。

*成果

- ・地域での三世代の友だちづくりをめざし実施したが、一般の参加者を動員する力が弱く、予定通りの参加数を集めることができなかったが、参加した方からはこういう場が大切だという意見が多くあり、励まされた。
- ・地域の団体と協力しあうことが大切だと実感しました。1団体での力の限度を感じました。

3. 実施日等

実施日	9/24 [✓] (日)、11/19 [✓] (日)、12/24 [✓] (日)、1/20 [✓] (土)	
対象	地域在住の高齢者、子育て世帯の親子	
場所	主に市内公民館	
参加者数	一般	21人 ^{1/✓}
	会員	50人 ^{1/✓}

注1) 複数の活動、又は実施日があった場合には、別紙1-Bに記入してください。

注2) 複数の事業を行った場合は、事業ごとに分けて各項目を記入してください。

第1号様式

船橋市地域福祉活動助成金交付申請書

令和6年5月30日

船橋市長 あて

申請者 住所(所在地) [REDACTED]
連絡先(電話) [REDACTED]
団体の名称 特定非営利活動法人船橋子ども劇場
代表者氏名 理事長 大塚幸恵

地域福祉活動助成金の交付を受けたいので、下記のとおり申請いたします。

記

1. 交付申請額 22,000 円

2. 事業内容 三世代であそぶ・みる・つくる体験！

～子どもを真ん中に地域で仲間をつくろう！～

地域の子どもから大人の三世代を対象に、「あそぶ・みる・つくる体験」の場を提供し、仲間づくりをすすめます。

3. 添付書類

- (1)事業計画書
- (2)収支予算書
- (3)その他

4. 消費税及び地方消費税の適用に関する事項(該当するものに☑)

① 助成金交付額の算定

- ☐ 消費税額を助成対象経費に含めないで助成金交付額を算定
- ☒ 消費税額を助成対象経費に含めて助成金交付額を算定

② ①で「消費税額を助成対象経費に含めて助成金交付額を算定」を選択した理由

- ☒ 免税事業者である
- ☐ 簡易課税事業者である
- ☐ 消費税法別表第3に掲げる法人等であって特定収入割合が5%を超える
- ☐ その他()

令和6年度地域福祉活動助成事業収支予算書

【収入の部】

項目	内訳	金額
一般参加者から徴収する参加費		0 円
団体負担額		26,160 円
船橋市地域福祉活動助成金		22,000 円
その他		0 円
合計		48,160 円

【支出の部】

項目	内訳	金額
施設利用料 又は賃借料	あそぶ体験 市内公民館講堂 2,985 円×2 枠 みる体験 市内公民館和室 1,590 円×2 枠	8,970 円
報償費	みる体験 人形劇公演	10,000 円
印刷費	A4 サイズ 500 枚×3 冊、印刷代 3 回 500 円 カラーコピー（ポスター）80 円×6 か所×3 回	4,050 円
食糧費		0 円
通信運搬費	切手 84 円×60 人（世帯/チラシ等送付）	5,040 円
物品購入費	ペンシルバルーン（100 本入り）2000 円×1 箱 ガムテープ 110 円×10 個	3,100 円
保険料	1 日保険 1,000 円×3 回	3,000 円
その他	ボランティア活動対価 つくる体験ボランティア 700 円×2 時間×4 人 あそぶ体験ボランティア 700 円×2 時間×6 人	14,000 円
合計		48,160 円

※収入と支出の合計額は一致するようにしてください。

※内容欄には、具体的な品目・数量等の詳細を記入してください。

上記の積算額は（ 税込額 ・ 税抜額 ）である。

令和6年度地域福祉活動助成事業計画書

1. 事業の名称

三世代でつくる・あそぶ・みる体験！
～子どもを真ん中に地域で仲間をつくろう！～

2. 団体の概要

構成員数（会員数）	13 人
市内の活動拠点（事務所所在地等）	船橋市内（事務所 XXXXXXXXXX ）
団体の令和6年度予算総額 （うち前年度繰越金額）	3,129,920 円 （前年度繰越金 1,351,761 円）
団体の規約等	☒ 有 ☐ 無

3. 事業の種別（原則①～④のいずれかに該当するものであること）

- ☒ ①船橋市地域福祉計画を推進するための事業
☐ ②在宅福祉等の普及及び向上を図る事業
☐ ③健康及び生きがいがづくりの推進を図る事業
☐ ④ボランティア活動の活性化を図る事業
☐ ⑤その他

4. 事業の目的、内容、対象及び期待される効果

目的：人とのかかわり「つくる・あそぶ・みる体験」を通して仲間をつくろう！
 内容：つくる体験：バルーンアートにチャレンジ！
 あそぶ体験：ダンボールを使って造形などを作ってあそぶ
 みる体験：安心できる時間や空間で人形劇を楽しむ
 対象：幼児から小学生、大人の三世代
 期待される効果：地域の子どもから大人の三世代が「あそぶ・みる・つくる体験」を通して、「人間っていいな」「人ってすてきだな」と共有・共感できる人（仲間）・時間・場がつけれる。

5. 事業に関する確認事項（全てに該当するものであること。）

- ☒ 営利を目的としていないこと（参加費を徴収する場合は、会場使用料・食事代等の実費の範囲内の額であること）
☒ 助成対象事業に従事するボランティア等に対し、対価を支払う場合は一時間あたり700円以下であること。
☒ 船橋市民を広く対象とすること（団体の会員のみを対象としているなど特定の個人を対象とする事業やサークル活動は不可）。
☒ 令和6年4月1日から令和7年3月31日までに事業（経費の支払いを含む）を完了すること。
☒ 現金又は物品の配布のみを行う事業でないこと。
☒ 国又は地方公共団体から補助金等の交付を受けていないこと（助成対象費目が明確に分けられる場合は可）。

6. 令和6年度スケジュール（予定）

実施日	内容	場所	参加予定者数		講師等
			一般	会員	
10 月	つくる体験 バルーンアート	市内公民館 集会室	40	5	
11 月	あそぶ体験 ダンボールランド	市内公民館 集会室	20	15	
3 月	みる体験 人形劇をみよう！	市内公民館 和室	30	30	船橋おはな しクラブ

※講師等は、肩書等、講師の方の詳細について記入してください。

※行が不足する場合は、適宜行を追加してください。

令和
6年度

船橋市 地域介護予防活動支援事業

アクティブシニア介護予防補助金



補助対象活動期間：令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）

申請受付期間：令和6年5月1日（水）～令和6年5月31日（金）



この制度は、通いの場^{*1}・体操教室などの地域住民が主体となる団体の活動に対して、介護予防の拠点づくりを支援する事業です。そして、介護予防に資する活動を行う住民団体からの申請に基づき、その活動の内容を審査し、補助対象要件を満たす活動に対し、市がその活動の運営費等についてその住民団体に補助金を交付するものです。

高齢者が容易に通える範囲に週1回以上継続して体操のできる場所（通いの場）ができることで介護予防につながるといわれています。補助金申請団体にはそこに通いたいと希望される住民の方の通いの場として受け入れをお願いしております。

＜補助限度額及び補助率上限＞

補助限度額	補助率上限
10万円	補助対象経費総額の80%以内

※1:通いの場

地域の誰もが自由に出入りできる所

体操、趣味活動などを目的として集まる所

申請

- ・申請受付 令和6年5月1日（水）～5月31日（金）
- ①活動に参加する者のうち、8割以上が65歳以上の市民である10人以上の団体
- ②対象となる体操が1回あたり30分以上行われること

活動

- ・運動器の機能向上を目的とした体操を、1回あたり30分以上・週1回以上行う

報告

- ・年度末（令和7年3月）に活動報告書を提出

入金

- ・令和6年度の活動に対して補助金を支払い（令和7年5月頃）

○対象となる体操例

（スポーツではなく、四肢体幹を動かし、ストレッチや筋力トレーニング等の運動器の機能向上に資する運動）

- ①健康体操 ②介護予防体操 ③ストレッチ体操 ④リズム体操 ⑤バランス体操 ⑥ヨガ
- ⑦ピラティス ⑧気功 ⑨太極拳 ⑩3Q体操 ⑪3B体操 ⑫フリフリグッパ体操
- ⑬ふなばしシルバーリハビリ体操 ⑭その他、介護予防に資することが期待される体操

詳細は裏面へ

補助対象要件（次に掲げる要件を全て満たすこと）

- ①原則として市内に住所を有する者で構成された、10人以上の団体で、かつ、活動参加者の8割以上が65歳以上の市民であること。
- ②市内を主たる活動区域としていること。
- ③週1回以上の活動を定期的かつ継続的に行うこと。
- ④補助対象活動の実施に際して、団体の構成員以外の者の参加を受け入れること。
- ⑤市内に事務所又は常設の連絡先があること、
- ⑥地域で介護予防活動を行う団体として、補助対象活動の実施場所及び団体の連絡先を、市民に情報提供することに同意すること、
- ⑦定款、規約、会則等の組織の運営に関する定めを有していること。
- ⑧補助対象活動に対して、国、県又は市の他の補助金等の交付を受けていないこと。
- ⑨社会教育関係団体が補助金を申請する場合は、社会教育委員会議にて委員に意見をきく必要があるため、社会教育関係団体であることを申し出ること。

補助の対象になる経費

補助活動に必要な基本経費を対象経費とし、その具体的な内容については以下のとおりです。

○会場使用料 ○補助活動に必要な消耗品 ○傷害保険等の保険料 ○印刷費（補助活動を紹介するためのチラシの印刷など） ○講師交通費 ○水分補給のための飲料代

※次の経費は助成対象外です

- ・団体構成員に対する人件費・謝金・交通費・食事代
- ・講師への謝金
- ・補助対象活動を実施する上で代用が可能であり、個人の所有となる経費（ユニフォーム/Tシャツ、タオルなどの購入費）
- ・団体の経常的な活動に要する経費（定例会議や事務所維持費など）
- ・事業に直接使用した額を確定することが難しいと考えられる経費（電話代、メール通信費）
- ・その他、内容により補助することが適切と認められない経費

予算を上回る申請があった場合
全団体一律で減額の調整を行います。

申請書類及び提出方法

(1) 申請書類（詳細は健康づくり課にお問い合わせください）

申請書類は、市ホームページ、公民館、健康づくり課で入手できます。

(2) 申請受付方法及び受付期間

申請は郵送にて受付します

申請受付期間：令和6年5月1日（水）～5月31日（金）（消印有効）

【郵送先】〒273-8506 船橋市北本町 1-16-55 船橋市保健福祉センター内

船橋市 健康づくり課 介護予防推進係（補助金担当） あて

【問い合わせ先】TEL：047-409-3817 MAIL：kenkodukuri@city.funabashi.lg.jp

R6年度 アクティブシニア介護予防補助金申請団体一覧

社会教育委員会
議令和6年6月26日

番号	団体名	会場	活動内容	活動日時	活動人数
1	船橋シニアダンスサークル	中央公民館	ストレッチ体操	水曜日12:00～14:45	18名
2	松が丘重陽気功サークル	松が丘公民館	3Q体操	水曜日13:00～14:00	12名
3	三田太極拳クラブ	三田公民館	太極拳	日曜日15:00～18:00	18名
4	松が丘ソシアル	松が丘公民館	ストレッチ体操	木曜日12:00～14:30	12名
5	塚田健康リラックス体操	塚田公民館	ストレッチ体操	日曜日9:30～11:00	27名
6	フレッシュ卓球クラブ	三田公民館	ストレッチ体操	火曜日18:00～21:00	15名
7	練功十八法の会	北部公民館	健康体操	金曜日9:30～11:00	29名
8	津田沼太極拳	東部公民館	太極拳	月曜日9:00～12:00	19名
9	吹き矢de健康習志野台	習志野台公民館	ラジオ体操	水曜日9:00～12:00	22名
10	吹き矢de健康海老が作	海老が作公民館	ラジオ体操	水曜日9:00～12:00	15名
11	ありんこジョギング＆ウォーキングクラブ	三田公民館	整理体操	土曜日9:00～12:00	29名
12	船橋市健康体操同好会	中央公民館	太極拳	金曜日12:30～14:30	29名
13	丸山ヨガサークル	丸山公民館	ヨガ	土曜日10:00～11:30	18名
14	なつみ卓球クラブ	夏見公民館	ストレッチ体操	火曜日15:00～18:00	15名
15	太極拳ニイハオ	海老が作公民館	太極拳	木曜日12:30～15:00	24名
16	海老が作ストレッチ＆ジャズダンス	海老が作公民館	ストレッチ体操	水曜日12:30～14:00	15名
17	バイオレットダンスサークル	高根台公民館	ストレッチ体操	金曜日12:00～14:30	21名
18	健やか太極拳クラブ	三咲公民館	太極拳	月曜日9:30～11:30	41名
19	三咲太極拳同好会	三咲公民館	太極拳	金曜日9:15～11:30	13名
20	東部太極拳クラブ	中央公民館	太極拳	月曜日18:30～20:30 木曜日13:00～14:30	15名
21	法典太極拳	法典公民館	太極拳	日曜日9:00～12:00	19名
22	吹き矢de健康高根台	高根台公民館	ラジオ体操	日曜日12:00～15:00	18名
23	松が丘太極拳同好会	松が丘公民館	太極拳	火曜日12:00～15:00	17名
24	ダンス美咲会	三咲公民館	ストレッチ体操	木曜日19:00～21:00	16名
25	塚田重陽気功クラブ	塚田公民館	3Q体操	火曜日13:15～14:45	13名
26	さざんかダンスサークル	二和公民館	ストレッチ体操	水曜日12:30～14:30	18名
27	三田ファミリースポーツクラブ	三田公民館	シルリハ体操	土曜日9:05～11:40 日曜日12:05～14:40	36名
28	薬円台ダンス研究会	薬円台公民館	ストレッチ体操	土曜日18:00～21:00	13名
29	GM2ストレッチ	松が丘公民館	ストレッチ体操	木曜日16:00～17:30	13名

R6年度 アクティブシニア介護予防補助金申請団体一覧

社会教育委員会
議令和6年6月26日

番号	団体名	会場	活動内容	活動日時	活動人数
30	葛飾太極拳クラブ	葛飾公民館	太極拳	金曜日10:00～12:00	15名
31	ダンスサークル「愛」	薬円台公民館	柔軟体操	日曜日15:00～18:00 日曜日18:00～21:00	21名
32	ソシアルダンス・ポピー	三咲公民館	ストレッチ体操	土曜日12:00～15:00	11名
33	すこやかピラティス	三咲公民館	ピラティス	火曜日15:15～16:30	13名
34	太極拳・練功サークル	塚田公民館	太極拳	水曜日13:00～15:00	25名
35	葛飾ヨガの会	葛飾公民館	ヨガ	金曜日10:00～12:00	21名
36	かつしかストレッチ	葛飾公民館	ストレッチ体操	木曜日10:00～12:00	23名
37	三田クラブ	三田公民館	ラジオ体操	木曜日9:00～12:00	30名
38	東麗卓球クラブ	船橋中央公民館	ストレッチ体操	水曜日9:00～12:00 木曜日9:00～12:00	13名
39	すみれ卓球クラブ	高根公民館	ラジオ体操	火曜日12:00～15:00	11名
40	吹矢de健康三咲	三咲公民館	シルリハ体操	土曜日9:00～12:00	16名
41	太極拳スタディ・クラブ	高根台公民館	太極拳	水曜日9:30～12:00	23名
42	高根公民館卓球部昇	高根公民館	ストレッチ体操	土曜日15:00～18:00	14名
43	アートマン駿河台ヨガクラブ	東船橋ガーデニア集会所	ヨガ体操	月曜日13:00～14:00	14名
44	東部フレンズ	薬円台公民館	シルリハ体操	火曜日12:00～15:00	21名
45	健康太極拳ゲンキ	飯山満公民館	太極拳	金曜日15:00～17:00	16名
46	はずみ健康体操	習志野台公民館	ストレッチ体操	水曜日13:00～14:30	20名
47	すみれ体操クラブ	中央公民館	ストレッチ体操	金曜日13:15～14:15	12名
48	前原太極拳クラブ	薬円台公民館	太極拳	水曜日15:00～17:00	22名
49	松が丘ラージ卓球クラブ(MLC)	松が丘公民館	ストレッチ体操	金曜日15:00～18:00	15名
50	健康吹矢・塚田	塚田公民館	ラジオ体操	月曜日9:30～12:00 木曜日12:30～15:00	12名

令和 7 年船橋市成人式開催要項

1 目 的 「国民の祝日に関する法律」に基づき、大人になったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝い励ます。

2 期 日 令和 7 年 1 月 13 日（月・祝）

3 会 場 船橋市総合体育館（船橋アリーナ）

4 時 間

	開場時間	開式時間	地域区分（中学校区）
第 1 部	10 時 30 分	11 時 30 分	船橋中・湊中・宮本中・若松中・海神中・葛飾中・行田中・法田中・旭中・御滝中・高根中・金杉台中
第 2 部	14 時 00 分	15 時 00 分	八木が谷中・前原中・二宮中・飯山満中・芝山中・七林中・三田中・三山中・高根台中・習志野台中・古和釜中・坪井中・大穴中・豊富中・小室中・特別支援学校

5 対象者 平成 16 年（2004 年）4 月 2 日から
平成 17 年（2005 年）4 月 1 日の間に生まれた人
該当者 6,105 人（令和 6 年 4 月 1 日時点）

6 登壇者 主催者 6 名（市長、教育長、教育委員 4 名）
来 賓 6 名（市議会議長、副議長、文教委員長、選挙管理委員長、
青少年問題協議会長、社会教育委員長）

7 テーマ 企画運営委員会議で決定する

8 記念品 企画運営委員会議で決定する

9 内容 式典・二十歳のアピール
※オンラインでの配信（各部ごとに生中継で配信。終了後は中継の録画映像を一定期間配信）を予定

令和6年度 船橋市出張美術展

| 会期 | 2024年 6月22日^(土) - 7月3日^(水) 9:00~17:00
最終入場 16:30
月曜休館

入場
無料

| 会場 | 船橋市郷土資料館 3階第2展示室 | 主催 | 船橋市教育委員会

四季を奏でる

上村松園《上苑の春》1910（明治43）年頃



旧吉澤野球博物館
収蔵美術品を中心に

船橋市内の公民館、学校、文化施設等を会場に市所蔵の美術作品を紹介する「船橋市出張美術展」。

今回、船橋市郷土資料館にて「四季を奏でる〜旧吉澤野球博物館収蔵美術品を中心に〜」展を開催します。

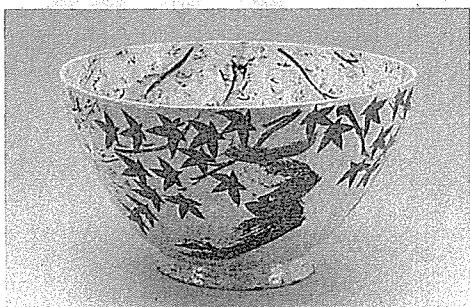
船橋市本中山にあった「吉澤野球博物館」では、1979（昭和54）年から2014（平成26）年までの35年間、1階では吉澤善吉氏（1913-2016）が収集した東京六大学野球を中心とした野球に関する資料が展示され、また、2階の美術室では数々の美術品が来館者の眼を楽しませていました。2015（平成27）年、船橋市はその多岐にわたるコレクションをまとめて受け入れ、展示・公開を行っています。

本展覧会では、吉澤野球博物館が収蔵していた美術品を中心に、春夏秋冬をモチーフにした日本画、陶磁器、あわせて約20点の作品をご紹介します。上村松園（1875-1949）による《上苑の春》の桜を愛でる女性が口ずさむ唄や、北大路魯山人（1883-1959）の《色絵雲錦大鉢》に描かれた楓の葉がこすれる音など、作品からは四季折々の音色が聴こえてくるのではないのでしょうか。身近な場所で、文化・芸術に触れ、日本の風情をぜひお楽しみください。

八幡白帆（鮎）制作年不詳



竹久夢二《君ゆえに》1913年（大正3年）



北大路魯山人《色絵雲錦大鉢》制作年不詳

EVENT イベント

参加無料

1 日本画体験講座 | 6月23日(日) / 14:00~16:00

展示されている「日本画」の画材・制作方法に触れてみませんか。

会場：学習室 / 定員：10名 / 講師：榊原愛美（船橋市教育委員会 文化課学芸員）

2 ミュージアムコンサート | 6月30日(日) / 14:00~15:00

日本の風情を感じながら、音の彩をお楽しみください。

会場：第2展示室 / 定員：30名

演奏者：谷村絵美子（フルート）・山里彩花（クラリネット）・菊川夏未（ピアノ）

3 学芸員による ギャラリートーク | 6月25日(火) / 6月27日(木) / 7月2日(火) / 14:00~(30分程度)

展覧会の見どころを担当学芸員がご紹介します。

会場：第2展示室 / 定員：20名 / 案内：船橋市教育委員会 文化課学芸員

4 吉澤野球博物館資料展示室 | 6月29日(土) / ギャラリートーク | 14:00~(30分程度)

会場 吉澤野球博物館資料展示室 船橋市総合体育館（船橋アリーナ）内
〒274-0063 船橋市習志野台 7-5-1

吉澤野球博物館旧蔵の野球資料について解説します。

定員：20名 / 案内：廣江咲奈（船橋市教育委員会 郷土資料館学芸員）

..... お申込み方法

イベント1、2は抽選となります。6月1日(土)から6月12日(水)までに右記の二次元コード、またはお電話(047-436-2894 / 文化課)でお申込みください。

イベント3、4は申込み不要。当日会場にお集まりください。

船橋市バ・チャル
英術館



令和6年度 船橋市出張美術展 四季を奏でる

旧吉澤野球博物館
収蔵美術品を中心に

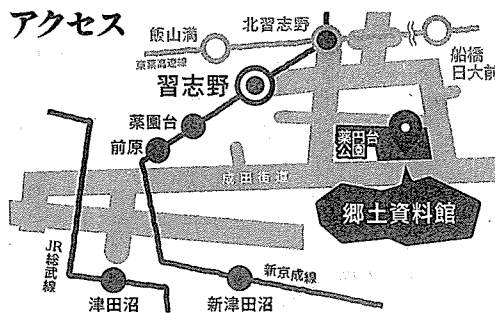
| 会期 |
2024年 6月22日(土) - 7月3日(水)
9:00~17:00 最終入場 16:30 月曜休館 入場無料

お問い合わせ

船橋市教育委員会 文化課
Tel: 047-436-2894

ACCESS

アクセス



会場

船橋市郷土資料館 3階 第2展示室

〒274-0077
千葉県船橋市
薬円台4-25-19
Tel: 047-465-9680

新京成線習志野駅から徒歩
約10分 / JR津田沼駅北口から
船橋新京成バス「北習志野
駅」「高津園地東口」「八千
代緑が丘駅」「習志野駅」
「自衛隊前」行き / または、
ちばレインボーバス「八千代
緑が丘駅」「船尾駅」「千
葉ニュータウン中央駅」行き
に乗り「郷土資料館」下車
徒歩約2分

令和6年度 改修工事に伴う公民館の休館について

高根台公民館

公民館名	休館期間	工事内容・予算（千円）
東部公民館	令和5年10月1日 ～令和7年3月末 ※約1年6か月を予定	大規模改修工事(5,6年度) 815,009 千円
西部公民館	令和6年8月5日 ～9月10日の間 ※約2週間を予定	空調設備機器の更新 34,931 千円
丸山公民館	令和6年6月～8月の間 ※約2週間を予定	下水道接続工事 19,500 千円
新高根公民館	令和6年7月3日 ～令和7年2月末 ※約8か月を予定	トイレ改修工事 93,568 千円 エレベーター改修工事 22,254 千円 消防設備等更新工事 16,353 千円 非常用発電機更新工事 16,282 千円

※ 契約後、変更が生じる場合があります。

令和6年度船橋市郷土資料館企画展「船橋の食文化」 企画書

1. 開催期間

令和6年7月13日（土）～9月8日（日）

会期中の休館日：7/15、8/12を除く月曜日、7/16（火）、8/13（火）

2. 開催場所

郷土資料館3階 第2展示室

3. 開催の趣旨

郷土資料館を頻繁に訪れてくれるリピーターには、近隣の学校や保育園・幼稚園に通う子供たちが数多くいます。また、土日や長期休暇には、2世代・3世代で郷土資料館を見学してくれる市民や、帰省のついでに立ち寄る市外在住の利用者も多くいます。

そこで、郷土資料館は、夏休みを含む令和6年7月13日から2か月弱の会期で開催する企画展において、「船橋の食文化」というテーマを選びました。

展示では、船橋の特産品として知られる食材や料理だけでなく、日常食・外食・学校給食など、さまざまな「食」の形を取り上げます。また、令和5年度から講座等の機会に実施してきた「食」の思い出に関するアンケート結果を参照したり、市内外の研究者・学生・栄養士などさまざまな方々と意見や情報を交換したりして、身近なはずなのに意外と知らない「船橋の食文化」のことを、親しみやすい形でお伝えします。展示を見て、あるいは関連イベントに参加して、友人や家族と会話するきっかけにいただけたら幸いです。

4. 主な展示内容

- ・ 昭和初年の中山・船橋・津田沼の飲食店（鳥瞰図・マッチのラベル）
- ・ 明治～昭和のレシピ集
- ・ 思い出の日常食・外食（アンケート結果を踏まえて）
- ・ 学校給食用調理器具

5. 関連イベント等

- ・ 学芸員による展示解説
- ・ 夏休み学芸員（展示解説ボランティア）の募集と展示解説
- ・ 展示解説動画（ふなばし生涯学習チャンネル）
- ・ 児童・生徒向け公開講演会

6. 主催・協力

主催：船橋市教育委員会生涯学習部郷土資料館（電話 047-465-9680）

協力：立命館大学食マネジメント学部鎌谷研究室（今後協力者は増える予定）

令和 6 年度吉澤野球博物館資料展示室企画展企画書

1. タイトル

「君の推しはどこだ！～戦国千葉の甲子園～」展

2. 開催期間

令和 6 年 7 月 6 日（土）～令和 6 年 9 月 8 日（日）

※会期は夏の甲子園開幕前後を想定している。

設営は 7 月 4 日（木）撤収は 9 月 10 日（火）を想定。

3. 開催場所

船橋アリーナ（船橋市総合体育館）内 吉澤野球博物館資料展示室 ※入場無料

〒274-0063 船橋市習志野台 7-5-1

4. 主催

船橋市郷土資料館 〒274-0077 千葉県船橋市薬円台 4-25-19

5. 開催の趣旨

今年、全国高等学校野球選手権大会の会場である阪神甲子園球場は開場 100 周年を迎えます。地方大会である千葉県大会は出場校も多く、「戦国千葉」ともいわれます。吉澤野球博物館資料展示室では、資料展示室の収蔵品のほか、県内の強豪校からも資料を借用し、戦国千葉の夏の甲子園について紹介します。

6. 展示構成

1. 吉澤野球博物館資料展示室コレクションより

①「甲子園」ってそもそも何？

年表パネルや雑誌資料を用いて、夏の甲子園の経緯と歴史（辿れる限り）を紹介する

・パネル 夏の甲子園の歴史年表

・実物資料&雑誌

台帳①2-34「甲子園球場 空前の大観衆」『アサヒスポーツ』大正 13 年 9 月 1 日号

台帳①13-3 中京商業夏の甲子園三連覇三連覇記念ハガキ
朝日新聞の記事（初甲子園球場開催時の決勝を報じるもの）

台帳②11 甲子園関連新聞

・書籍 『高校野球 50 年史』

2. 県内野球強豪校連携展示

②千葉県と甲子園

- ・千葉師範学校甲子園出場記念アルバム（千葉県初の甲子園出場校）
雑誌資料を用いた千葉県と甲子園の歴史（銚子商業、千葉中（現千葉高）、習志野等）
長嶋茂雄関連資料（巨人に入ってからサインボールや色紙などを所蔵）

③「戦国千葉」の強豪校を紹介→常設展示ケースの一部を使用

市立船橋、市立習志野、専修大松戸、木更津総合、中央学院、銚子商業 等

※展示スペースに限りがあるため、主に甲子園出場＆優勝校を想定
野球部のユニフォームや甲子園出場時・優勝時の記念品・写真など
→グローブやバット型の記念品、お皿、甲子園出場時の土のついた練習球など
甲子園歴史館連携展示…資料借用を検討
甲子園歴史館内にも千葉県甲子園出場校の資料あり
ユニフォーム・サインボールなどをパネル・写真等で紹介 パンフレット配布

常設展示も連携した展示替えを行う

展示ケースA 甲子園のヒーローたち…夏の甲子園を湧かせた名選手を紹介

例：沢村栄治・南村不可止 呉明捷 水原茂・三原脩

展示ケースB 借用資料を中心にした企画展（会期後、企画展を基に常設展示に移行）

展示ケースC 甲子園を支える人々…日本高等学校野球連盟の会長を務めた牧野直隆氏、
球場の設計工事を行った野田誠三など、甲子園を取り囲む人々に着目する。

7. 関連イベント

案「私の甲子園 戦国千葉の高校野球とは何か」 「高校野球今昔 ―プレーと指導と―」

時期：8月11日、9月8日（予備日）

登壇者…船橋市立船橋高等学校 硬式野球部 海上雄大監督氏

入場無料 7月1日から応募開始

参考写真：展示室の様子（写真は昨年度のもの）

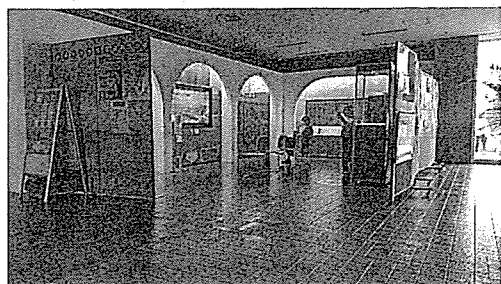


写真1：企画展会場

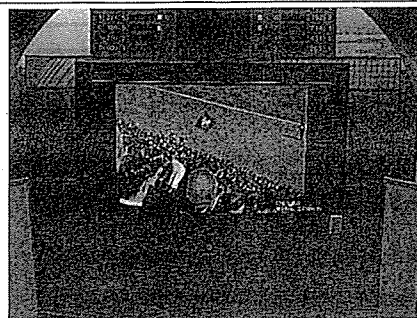


写真2：企画展会場内の映像パネル



写真3：常設展示入口



写真4：常設展示（正面左）

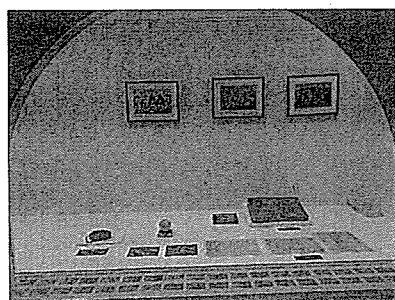


写真5：常設展示常設展示（中央左半分）

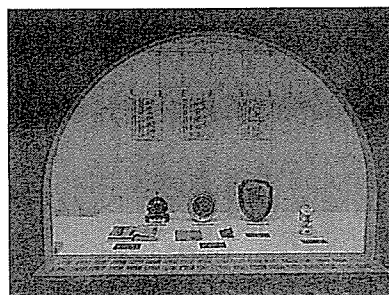


写真6：常設展示（中央右半分）（



写真7：常設展示（正面右）

第23回縄文コンテンポラリー展 in ふなばし開催概要

- 1 展覧会名 第23回 縄文コンテンポラリー展 in ふなばし
風土 ～縄文の造形と世界～

2 企画主旨

縄文コンテンポラリー展では「縄文文化」の理解を目的に、芸術家・研究者たちが「縄文文化」から受けたインスピレーションを作品や映像・パフォーマンス、掲示などで表現したりワークショップで体感できる企画展を開催してきた。

第23回では、変化する生活環境が造形に及ぼす影響を踏まえ、博物館の遺物や縄文人の心にコンタクトすることを念頭に新たな創作表現を目指すことにした。縄文時代には、数千年単位で寒冷・温暖の変化があり、彼らが変動する気候に順応しながら生きてきたことが明らかになっている。発掘された多くの遺物や遺構が調査・研究される中で、彼らの気候や地勢に馴染んだ生活(風土)が解明されてきている。今回は多様な環境に順応しながら生きてきた縄文人の造形物と風土の関係をアートの方法論で表現に結びつけようと試みる。

- 3 会 期 令和6年(2024)年7月21日(日)～ 9月1日(日) 9:00 - 17:00
毎週月曜日は休館 最終日 15:00 まで
(8月12日は祝日につき開館、8月13日は休館)

- 4 会 場 船橋市飛ノ台史跡公園博物館 〒273-0021 千葉県船橋市海神 4-27-2
Tel:047-495-1325

- 5 主 催 船橋市教育委員会飛ノ台史跡公園博物館
船橋市縄文コンテンポラリー展実行委員会

- 6 入場料 入場料 一般 110 円 児童生徒 50 円(常設展示の見学も可)
市内在住の中学生以下は無料

7 内 容

「遺物」から想像する様々なインスピレーションをテーマとして、作品展示・ワークショップ・パフォーマンス・イベントの形で表現する。

8 企画参加アーティスト

出品作家： 巖源六、小林大悟、大内公公、馬場敬一、村田優大、山岸俊之
ワークショップ講師：大内公公、巖源六、清水雄一、関口恵美、西村 Feliz
パフォーマンス：MあんどB

9 イベント・ワークショップ

【縄文アートまつり】7/21（日）

9時30分～ ワークショップ「縄文植え木ばちでカンタン盆栽に挑戦！」清水

11時～ アーティストトーク

12時30分～ パフォーマンス（人形劇）

【ワークショップ】

10時～/14時～ 1時間30分 定員各回15名 参加費あり（材料費等より各々設定）
子ども、大人、親子が参加できる体験講座を通して縄文への関心と理解を深めてもらう。

8月03日（土） 西村WS 樹脂ねんどでカラフルなオリジナル土偶をつくろう！

8月10日（土） 巖WS 砂と膠で土器を描こう！

8月11日（日） 大内WS 縄文のジグソーパズル！土器復元ワークショップ

8月17日（土） 関口WS 木のかけらで作る縄文のいきものたち

【市民協働課】船橋市市民公益活動公募型支援事業について（報告）

第1回船橋市社会教育委員会において、不足していた「令和5年度実施事業の決算資料」とゴスペル・マムズが令和5年7月13日に行ったワークショップの参加者数を報告いたします。

1. 令和5年度実施事業の決算資料について以下の資料を添付します。

ゴスペル・マムズ総会（4/24開催）資料

資料① 2023年度ゴスペル・マムズ会計収支決算報告書

資料② ゴスペルワークショップ収支報告

資料①の収支決算報告書行事日ワークショップ欄にゴスペルワークショップで団体が負担した金額が記載されており、資料②がその詳細となります。

船橋市市民公益活動公募型支援事業

資料③ 船橋市市民公益活動公募型支援事業支援金確定通知書（令和5年9月19日付）

資料④ 船橋市市民公益活動公募型支援事業事業結果報告書

2. 2023年7月13日のワークショップの参加人数は63名（定員70名）でした。

実施結果報告書（資料④）によると、ワークショップ後のアンケートでは「久しぶりに声を出して楽しかった」「ひたすら楽しくてすっきりした気分」など事業に満足いただいた声が多く寄せられたとあり、地域社会における交流や自己表現の機会として貴重である点から公益性が高い事業であったと考えます。

令和6年度事業も令和5年度事業と同様の事業であることから、採択結果通知に、2年目においては、社会的な意義がどこにあるかに留意しながら事業を組み立てていただくようお願いするとともに、今後の継続性や社会的意義の再確認のためにも、当事業の成果が可視化できると貴団体の発展につながると思いますので、当事業に参加することによる効果について参加者で振り返りなどをご検討いただくことを付記いたしました。

2023年度 ゴスペル・マムズ会計収支決算報告書

2024年4月

自2023年4月1日から至2024年3月31日まで

【収入の部】

(単位: 円)

項目	詳細	金額
前年度繰越金		266,435
会費	3,000円×426人、2,000円×3人、1,000円×19人、1,500円×1人	1,304,500
入会時楽譜代	1,500円×7人	10,500
活動支援費	パルシステム、コープみらい	33,838
雑収入	外部出演謝礼 (プレミアムフェスタ、イオンひるマルシェ)	105,500
合計		1,720,773

【支出の部】

項目	詳細	金額
謝礼	講師大塚先生 20,000円×37回、 特別謝礼 30,000円	770,000
外部出演経費	講師謝礼 30,000円×2 (千葉ゴスペル祭、プレミアムフェスタ) 20,000円×2 (市民活動フェア、イオンひるマルシェ) 5,000円 (ふなミ) 3,000円 (打合せ) 千葉ゴス講師参加費 (2024年) 2,000円、外部出演車代 500円×5	112,500
会場費	塚田公民館、中央公民館 他 (ピアノ、会議会場費含む)	131,150
託児費	休止中	0
事務費	印刷、コピー用紙 等	17,420
備品費	USBメモリ	1,380
渉外費	外部出演打合せ等 300円×延べ11人	3,300
親睦費	11月マムズオリンピック、おしゃべりデイ 会場費他	15,789
パート活動費	300円×34 返金1,365円	8,835
雑費	アレンジ花贈答、振込手数料、郵送料(活動支援金申請書)	8,588
行事費	2023年度 ワークショップ 20,672円(ワークショップ 収支報告参照 2023年11月発行) 2024年度 自主コンサート会場費 (きららホール) 53,370円	74,042
次年度繰越金		577,769
合計		1,720,773

以上の通り報告いたします。

ゴスペル・マムズ

代表

牧

典子

会計

古賀

洋子

監査の結果、上記の通り相違ありません。

会計監査

伊藤 由紀子

会計監査

井上 名美

ゴスペルワークショップ 収支報告

2023年7月14日 西部公民館講堂にて

＜収入の部＞

単位：円

項目	詳細	金額
船橋市支援金	内訳は※1参照	81,745
マムズ会計より	内訳は※2参照	20,672
収入合計		102,417

＜支出の部＞

項目	詳細	金額
会場費	7/14 ワークショップ 西部公民館講堂、ピアノ、設備	11,860
	7/6 リハーサル 西部公民館講堂、ピアノ、設備	4,940
	オペレーション（リハーサル含む） グッドタイム 田丸さん	8,000
	イベントミーティング 会場費	2,780
謝礼	講師 大塚先生（西部公民館打合せを含む）	53,000
	撮影 帛若さん	3,000
	託児 有馬さん 稲葉さん 3,000円×2	6,000
印刷費	PRチラシ A4 片面カラー 片面モノクロ 1400枚	4,480
	PRポスター印刷 A3カラー 30枚	450
	参加者楽譜、アンケート、会場貼紙の印刷	410
	イベントミーティング資料 等の印刷	645
事務費、備品費	コピー用紙 A3 A4	1,432
	養生テープ	330
渉外費	西部公民館打ち合わせ 300円×3	900
保険料	東京海上日動火災保険 傷害総合保険	3,000
雑費	飲み物（田丸さん、帛若さん、有馬さん、稲葉さん、谷津さん）	600
	振込手数料（チラシ）	220
	郵送料	370
支出合計		102,417

※1 以下◎の項目は船橋市支援の対象外となります。

◎55,556円を超えた分の謝礼

◎イベントミーティングの会場費、資料印刷費

◎渉外費 ◎飲み物代 ◎振込手数料

支出合計からこれらを除いた額の90% 81,745円を船橋市より支援頂きました。

10月20日に入金を確認しました。

※2 [支出合計 102,417円] から [船橋市支援金 81,745円] を差し引いた

20,672円 をマムズ会計より支出しました。

会計 古賀洋子

(第17号様式)

船橋市市民公益活動公募型支援事業 支援金確定通知書

船 協 第 7 0 8 号

令和5年9月19日

ゴスペル・マムズ
代表 牧 典子 様

船橋市長 松戸 徹

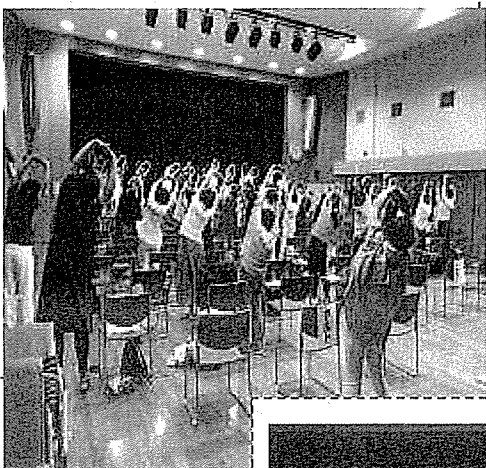
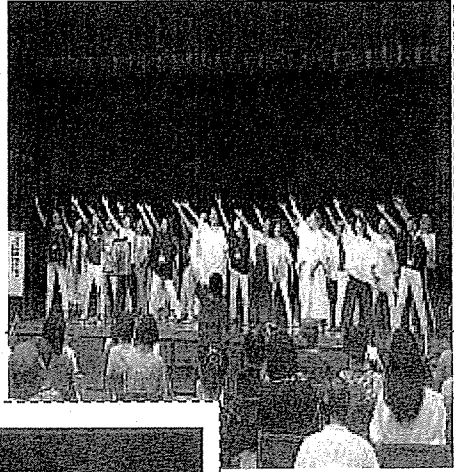
船橋市市民公益活動公募型支援事業について、令和5年8月21日付にて提出のあった報告書に基づき審査した結果、下記のとおり支援金の額が確定したので、下記のとおり通知します。

記

支 援 事 業 等 の 名 称	歌って、ハモってリフレッシュ！ゴスペルワークショップ		
指 令 年 月 日	令和5年度事業		
及 び 指 令 番 号	令和5年5月26日	船橋市協指令第1号の13	
支援金（前金払）交付決定額	84,146円		
【変更があった場合のみ】 変更後支援金（前払金）交付決定額	—		
支 援 金 交 付 確 定 額	81,745円		
支 援 金 既 交 付 額	年 月 日交付	0円	
支 援 金 未 交 付 額	81,745円		
市 に 返 還 す る 残 金	0円		
支援対象確定経費内訳			
費目内訳		金額（円）	
報償費		55,556	
消耗品費及び原材料費		1,762	
印刷製本費		5,340	
通信費		370	
保険料		3,000	
使用料		24,800	
その他これらに類する経費		0	
合 計		90,828	

船橋市市民公益活動公募型支援事業 実施結果報告書

支援金の申込区分	①型 ・ Ⅱ型 (同一事業として 1年目)
支援決定団体の名称	ゴスペル・マムズ
支援決定団体の所在地	〒 [] 船橋市 [] 電話番号 []
代表者の氏名	牧 典子
事業名称	歌って、ハモってリフレッシュ！ゴスペルワークショップ
場 所	船橋市西部公民館講堂
期 間	2023年 7月 14日から 2023年 7月 14日まで
支援金実績額	81,745 円 (本支援事業に係る支援対象経費総額 90,828 円)
実施内容 成果の概要	10代～90代までの幅広い世代の多くの方に参加頂いた。(総数63名) ワークショップ後のアンケートより「久しぶりに声を出して楽しかった」「ひたすら楽しくてすっきりした気分」「活気あふれるワークショップの開催ありがとう」など、本事業に満足頂いた声が多く寄せられた。 コロナ禍の中、声を出すことに抵抗感があった方々が本事業に参加して、心も体もリフレッシュできたことは大きな成果だと考えられる。
中期的目標 の実現に 向けた取組み ※目指す団体と しての将来像 に向けて実施 した取組みや 今後の取組み について記入 してください	『主婦の自己実現』『世代を超えた交流』『地域での社会貢献』を目標として掲げる本団体は、今回のようなワークショップの開催、施設訪問、地域のイベント参加に積極的に取り組んできた。コロナの影響により、活動が一時期滞っていたが、今後は、状況を見ながら引き続き、意欲的に活動を続けていきたい。

実施項目 ※事業実施内容を時系列で記入してください	① ストレッチ、リズム体操 ② 発声練習 ③ ゴスペル・ママズのデモ歌唱（課題曲） ④ パートに分かれて音取り練習 ⑤ ゴスペル・ママズのミニライブ（2曲演奏） ⑥ 参加者とママズによる全員合唱 ⑦ 参加者のみでのステージ演奏（ママズは観客）
事業実施状況 ※活動状況のわかる写真を添付してください	① ストレッチの様子  ③ ゴスペル・ママズのデモ歌唱   ⑦ 参加者によるステージ演奏

